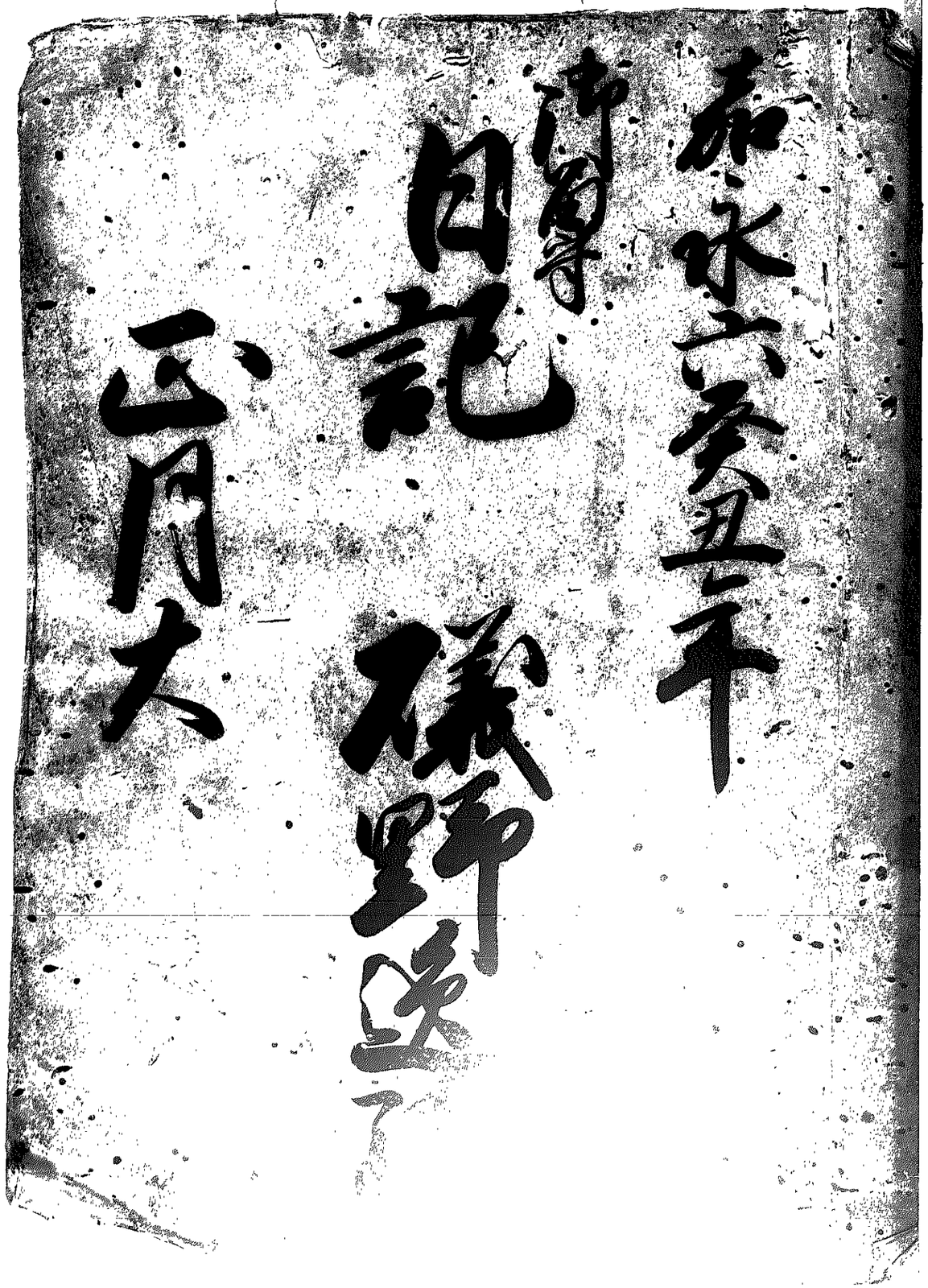
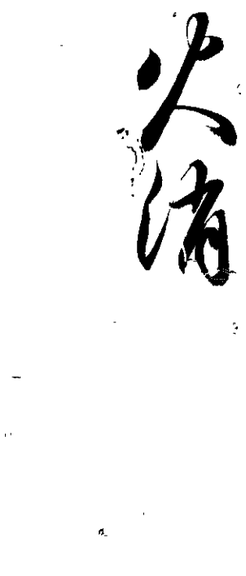


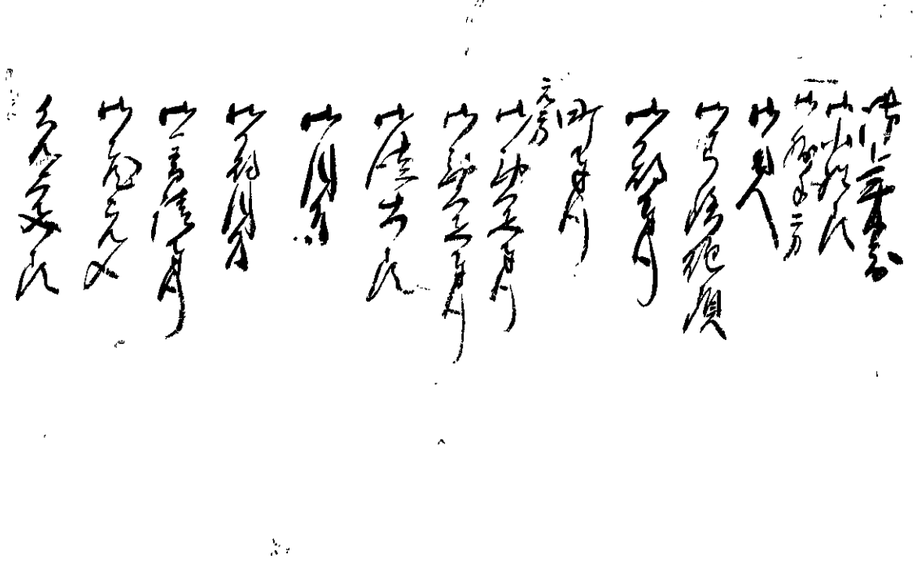
出石藩
御用部屋日記

嘉永 六年 一月

出石町公民館蔵

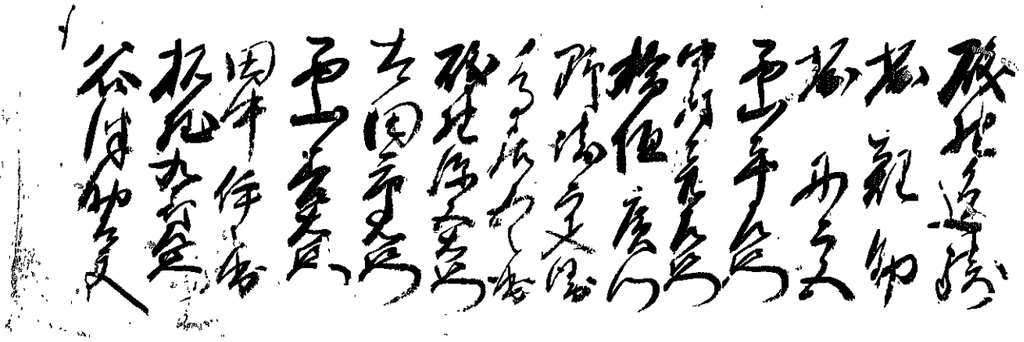




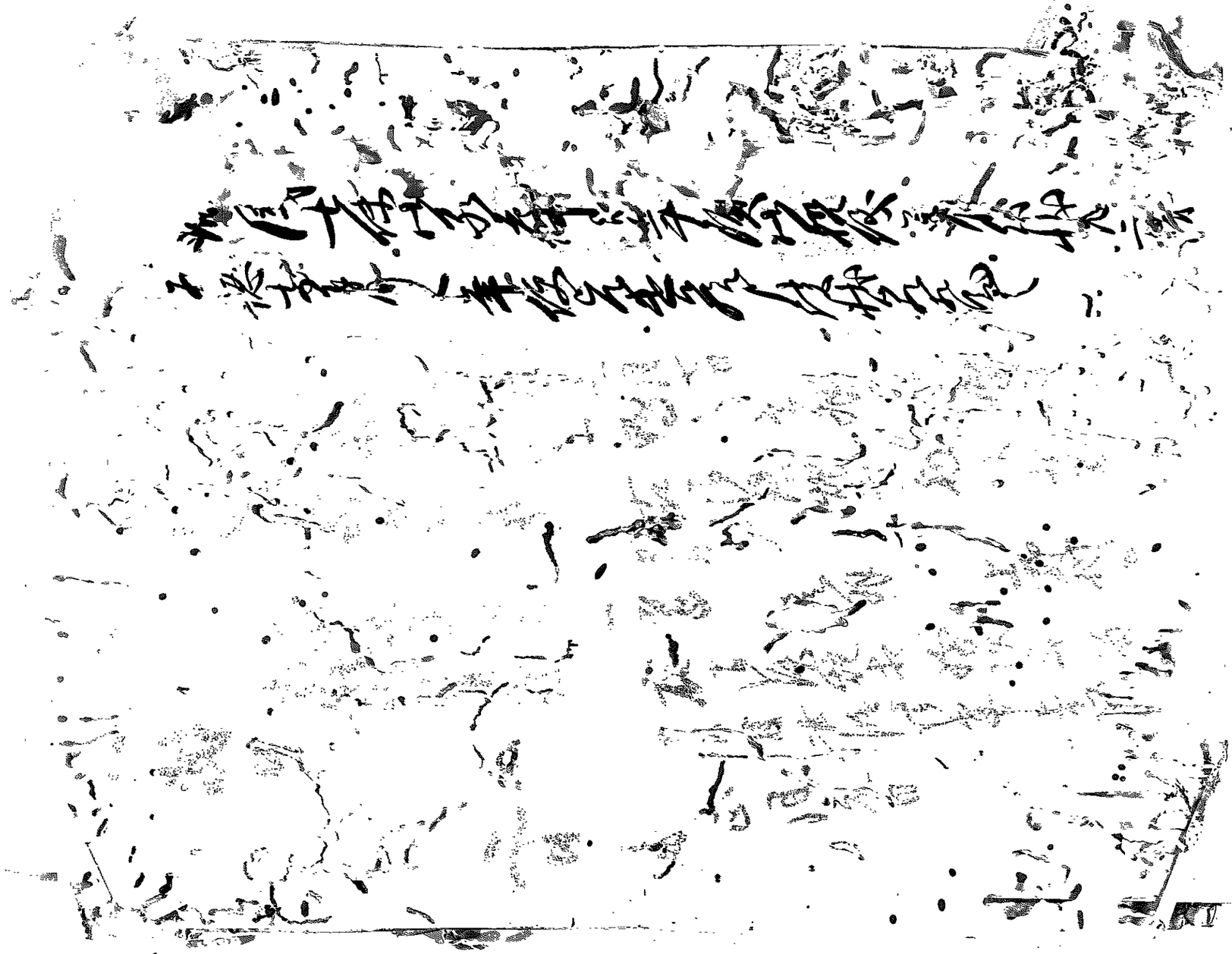


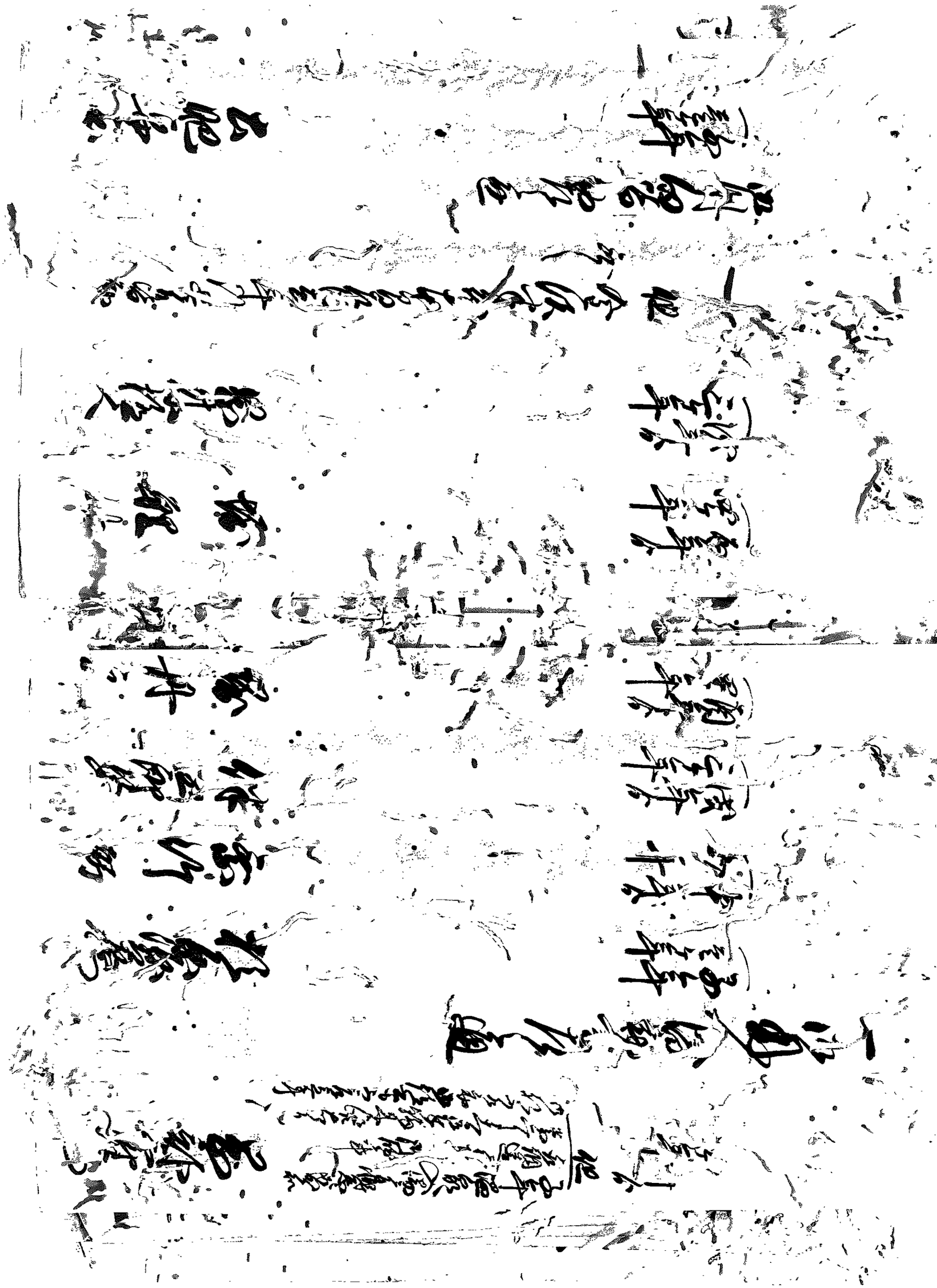






元日





一、万一遅切ニ於テハ

十月廿日

十一月廿日

十一月廿日

一休日

一休日

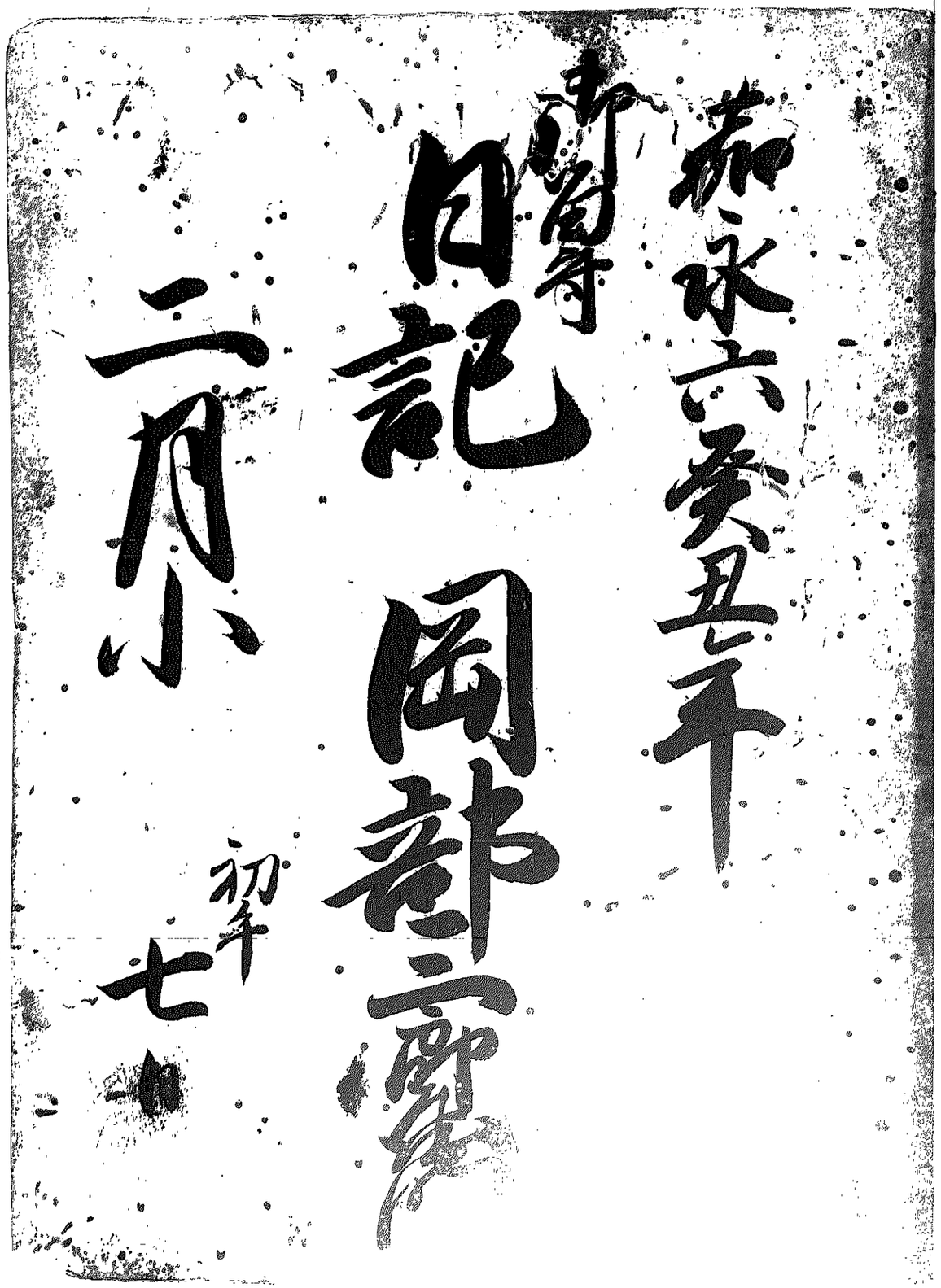
一休日

出石藩

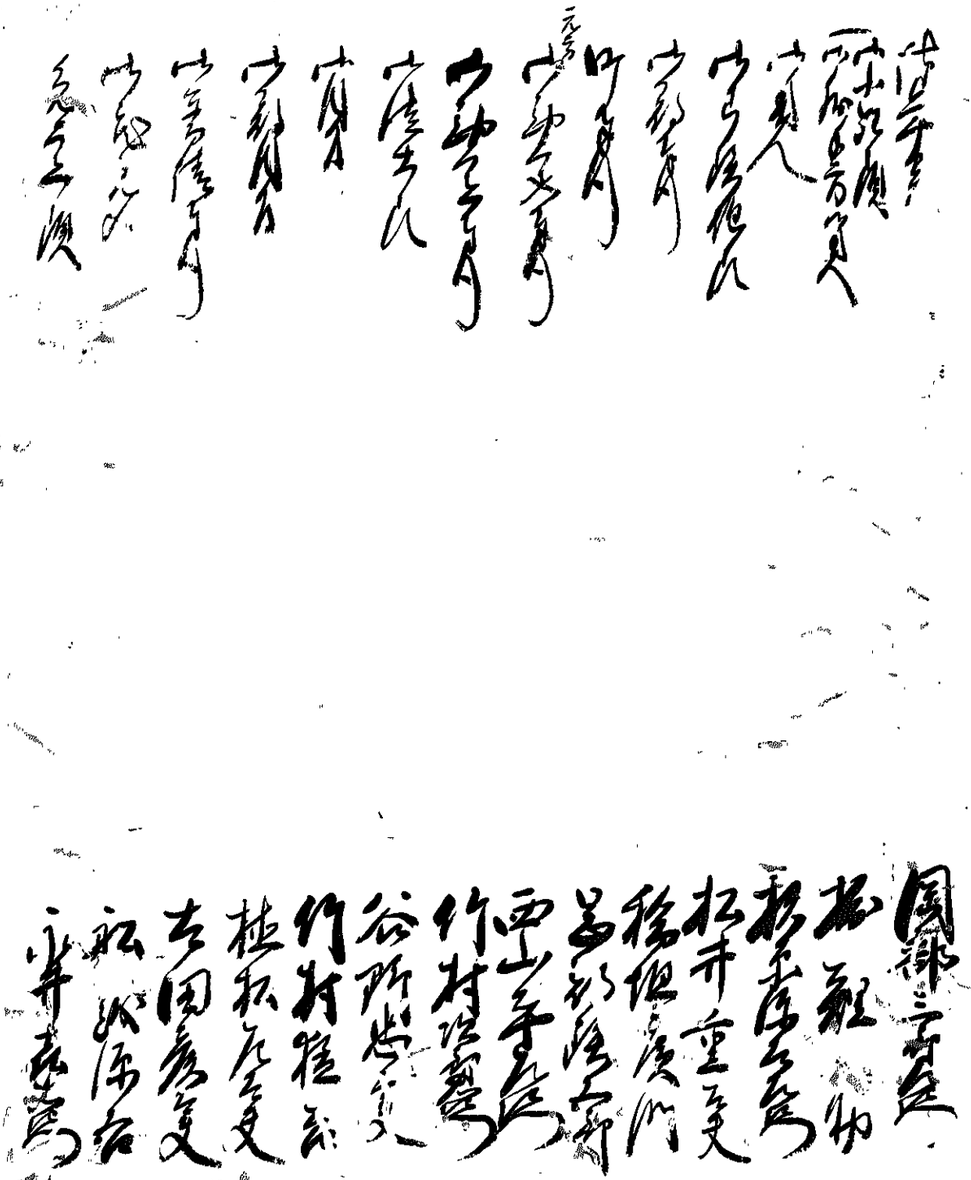
御用部屋日記

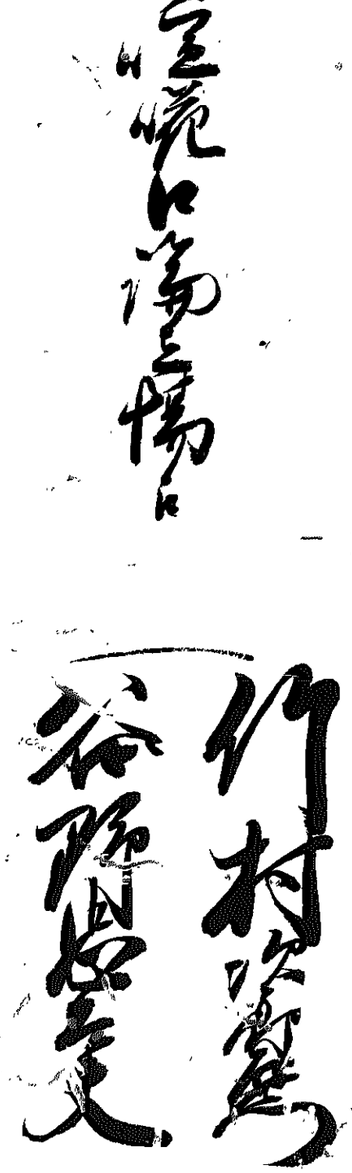
嘉永六年二月

出石町公民館蔵



火消





一件

三日 晴

四日 晴

一

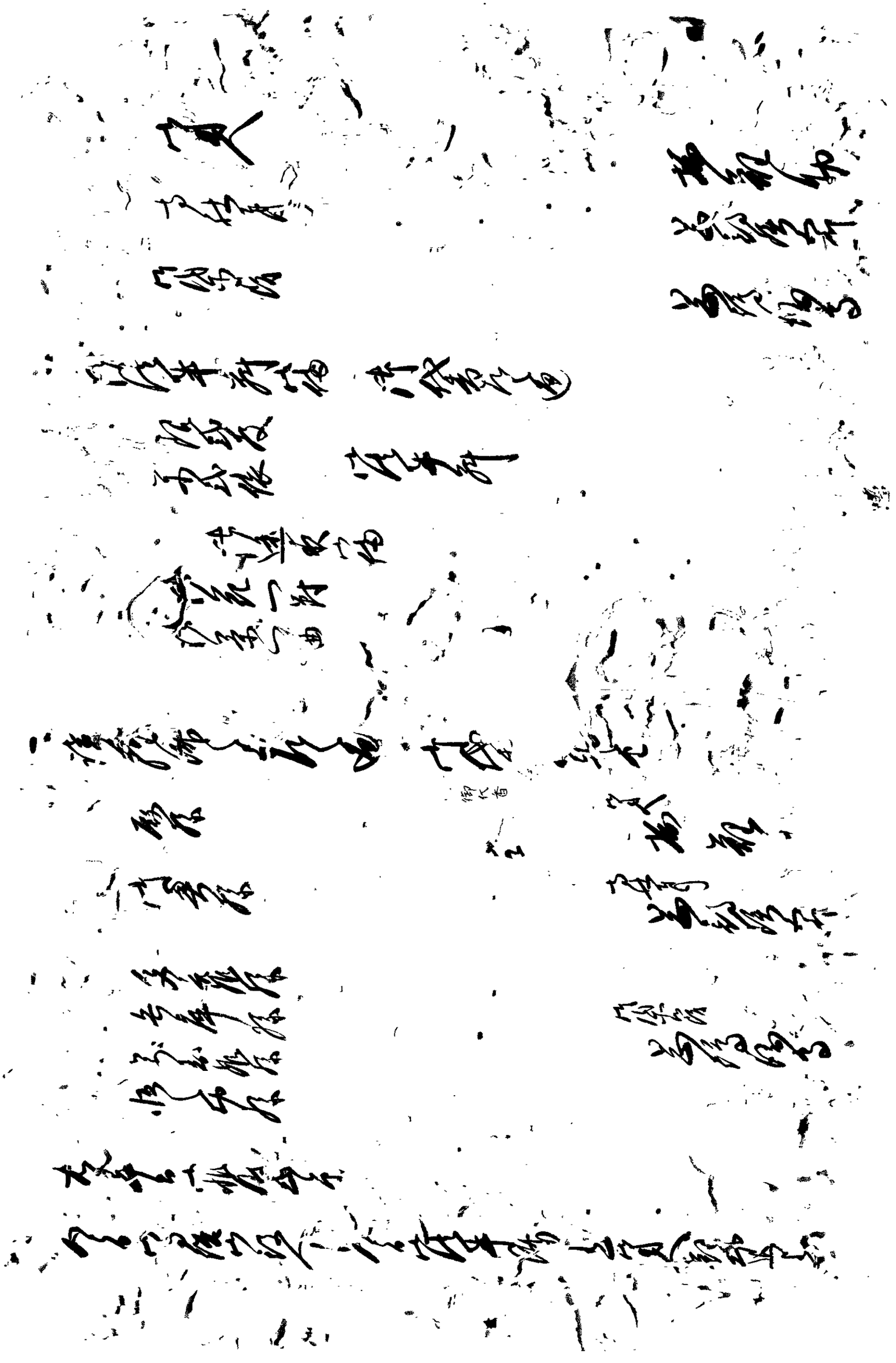
一 歎願人

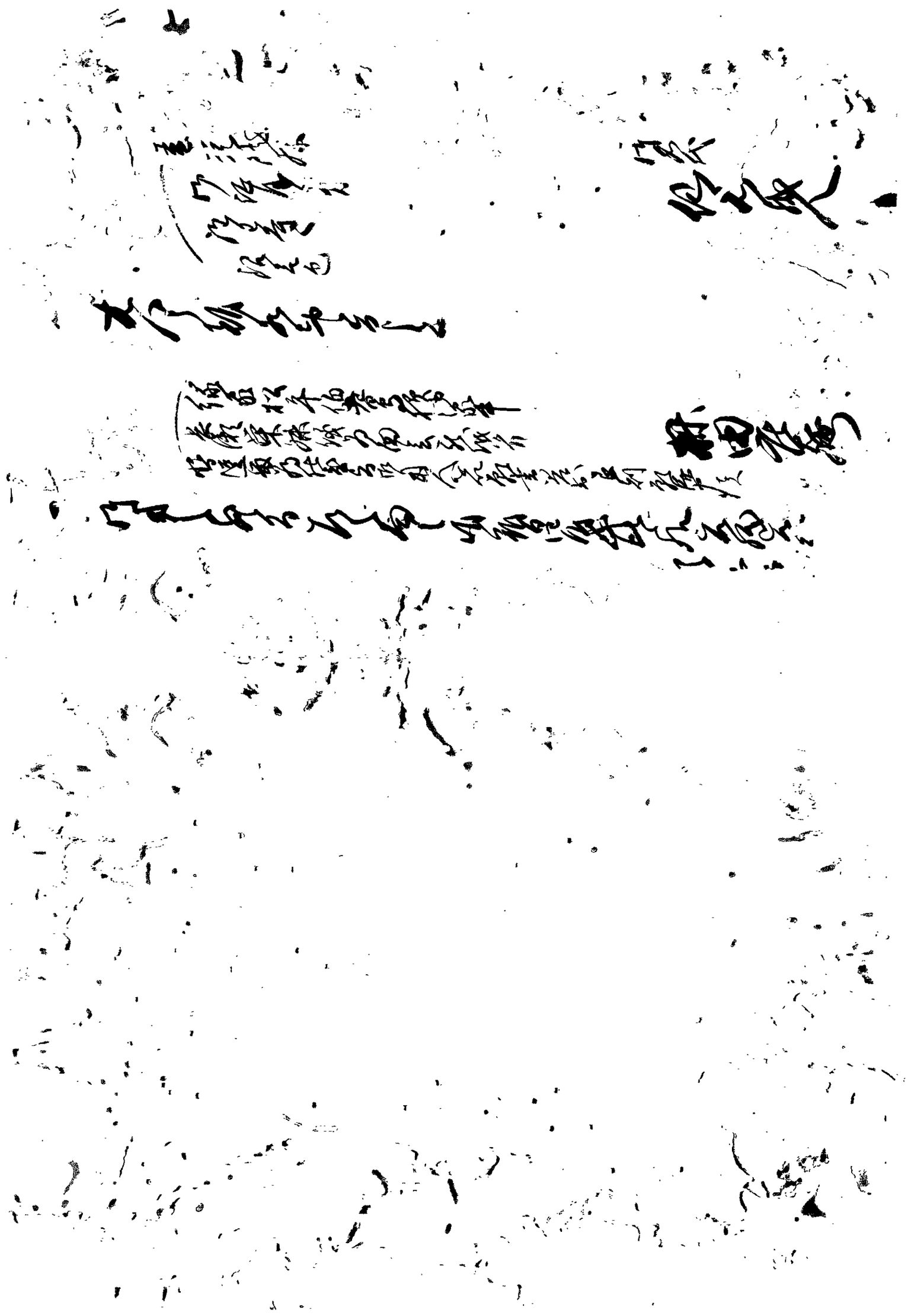
（休業ヶ月ヶ年ヶ月ヶ年ヶ月ヶ年

休日

休日

休日



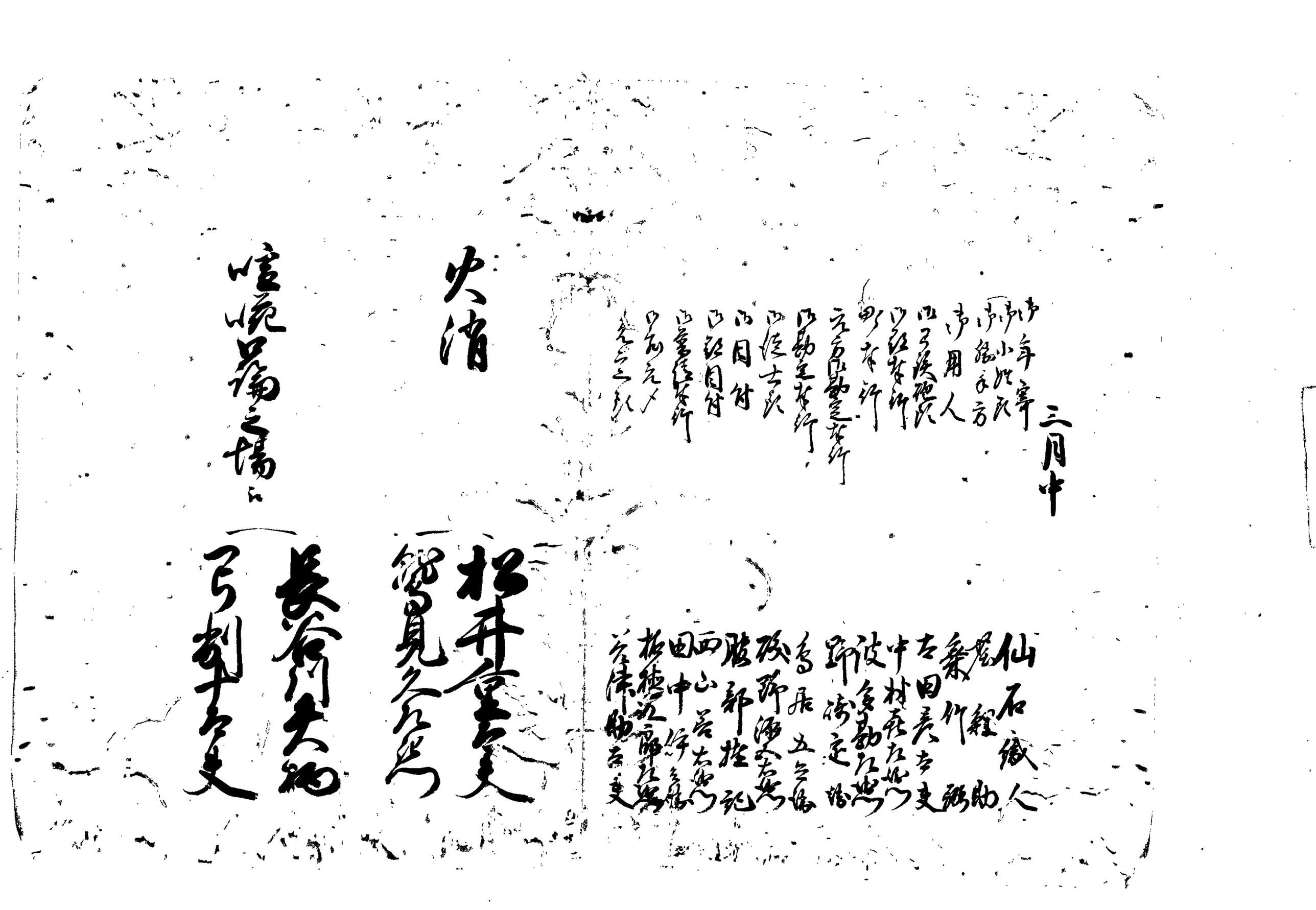


出石藩
御用部屋日記

嘉永 六年 三月

出石町公民館蔵

嘉永六癸丑年
御留
日記
三月
大
仙石織人



休日

出石藩
御用部屋日記

嘉永
六年
四月

出石町公民館蔵

御留守
日記

嘉永六癸丑年

四月大

嚴肅な海の場

火消

岡本極人

西山千鶴

竹村淳爾

谷野哲夫

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一例判任

一上下相當官院祝儀相廢之事

一狹衣院於右同前

一院司勅使之事

休

休

休

大典院殿御葬礼
天真院様御忌日
元国院様御忌月

一休日　六月雨

一晴　蘭人至

一休日

八月廿一日 晴

九日 雨

一休日

一昨日

一昨日

一休日

一江戸表より差登せ候用状之内

十二日晴

西本願寺内

開蔵寺

一今日寺社奉行脇坂中務大輔殿江池田喜八郎殿
并私儀御呼出ニ付罷出候処
御門主様御名代
御用人
御取次
御目見
御礼
御下向
御見送
御礼
御帰寺
御門主様御名代
御用人
御取次
御目見
御礼
御下向
御見送
御礼
御帰寺
御門主様
御使僧
開蔵寺

一

十六番

一例刻如仕

一上ゝ様ゟ被仰渡候儀

一積荒浜ゟ石巻

小姓組

一

小姓組

一

一

一小姓組

一休日

大日

晴

一休日

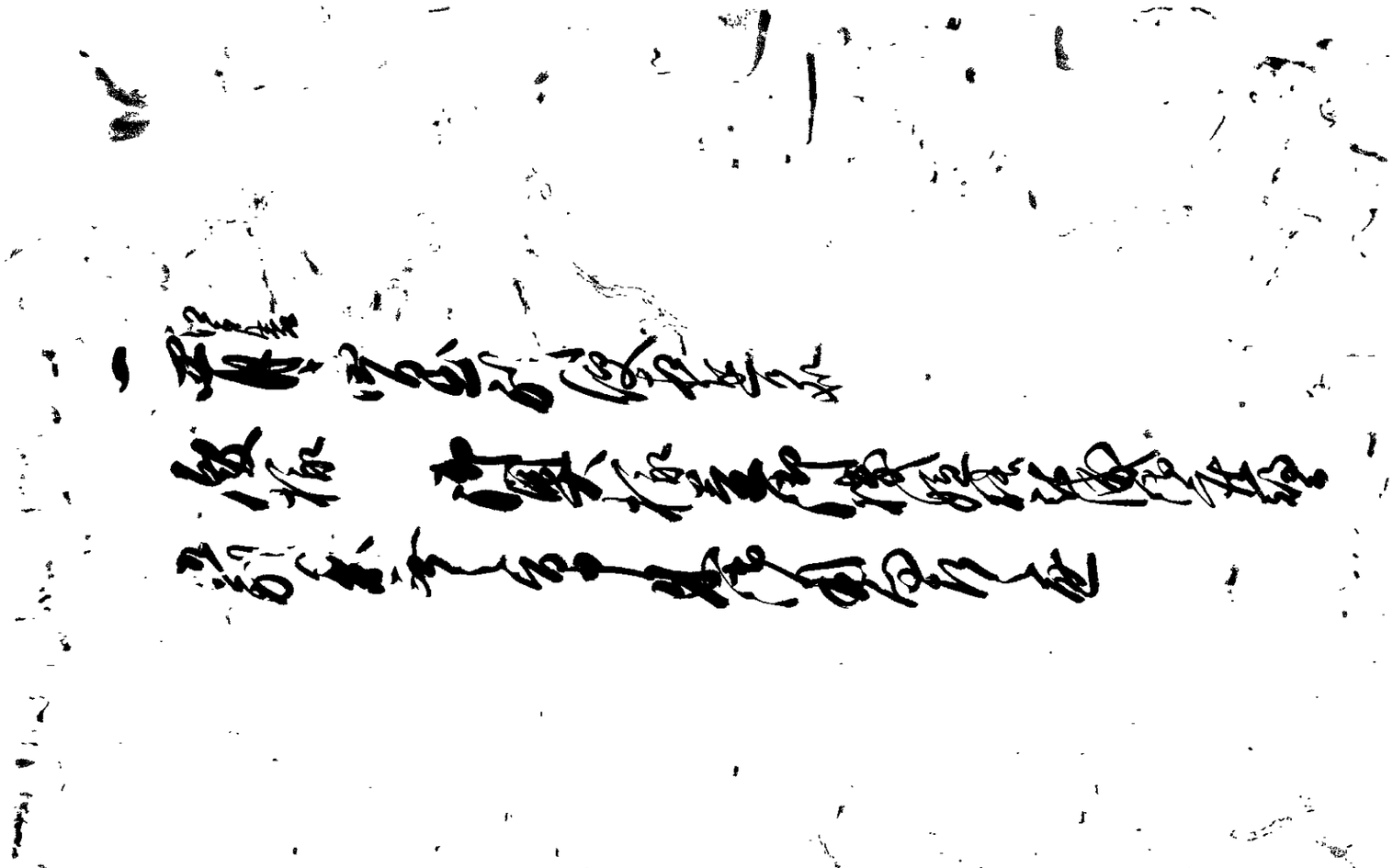
十九日

晴

一休日

廿日

晴



出石藩

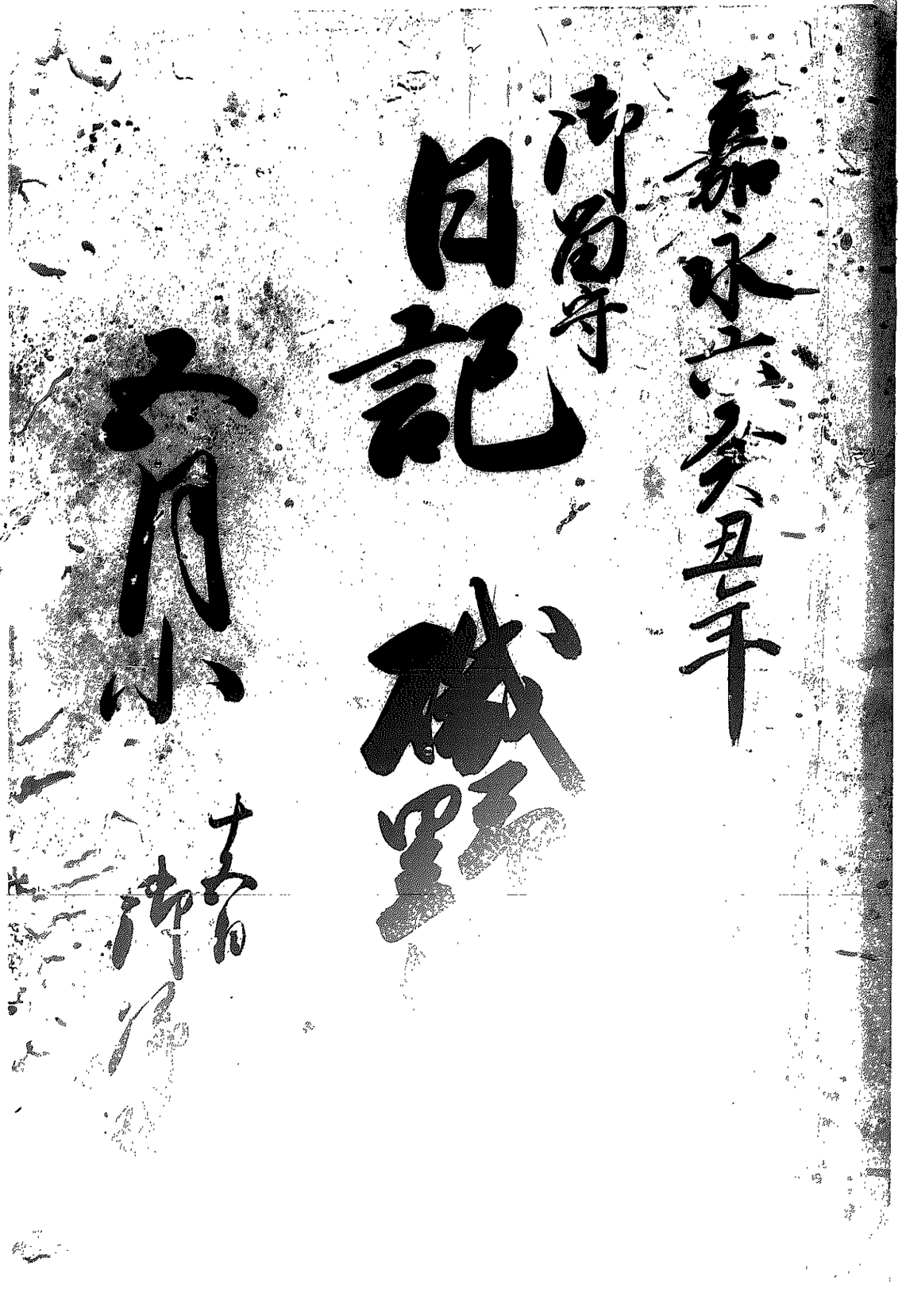
御用部屋日記

嘉永

六年

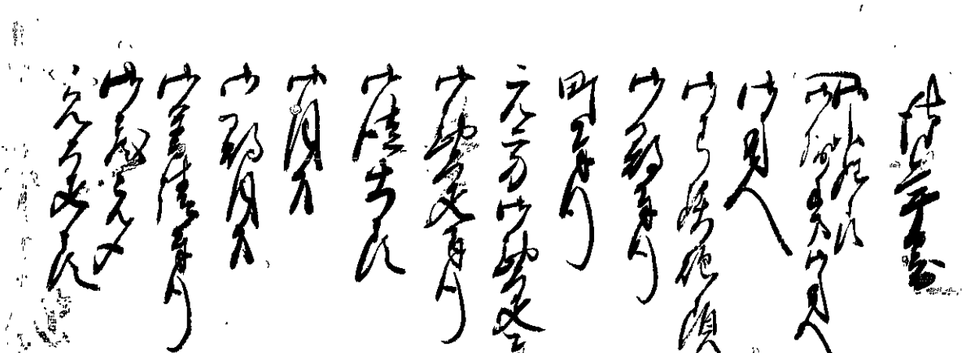
五月

出石町公民館蔵

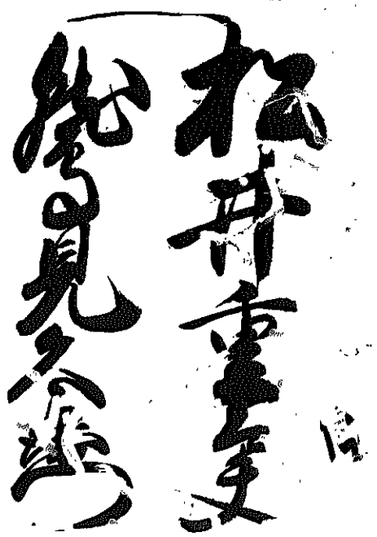


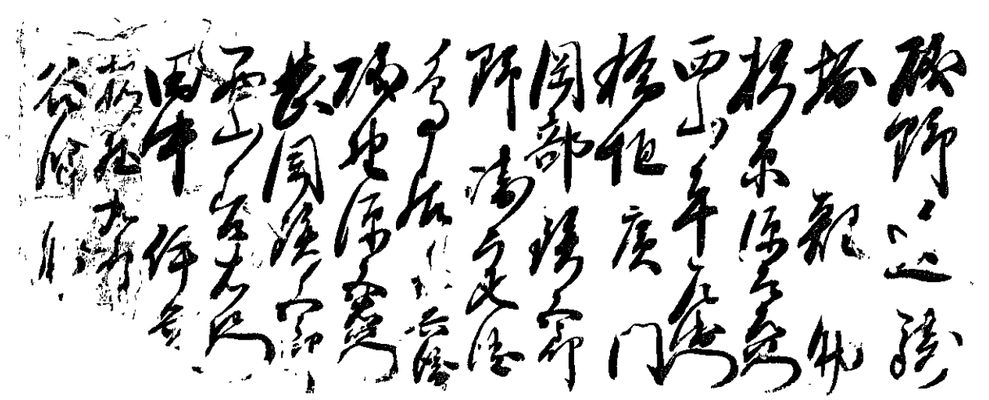


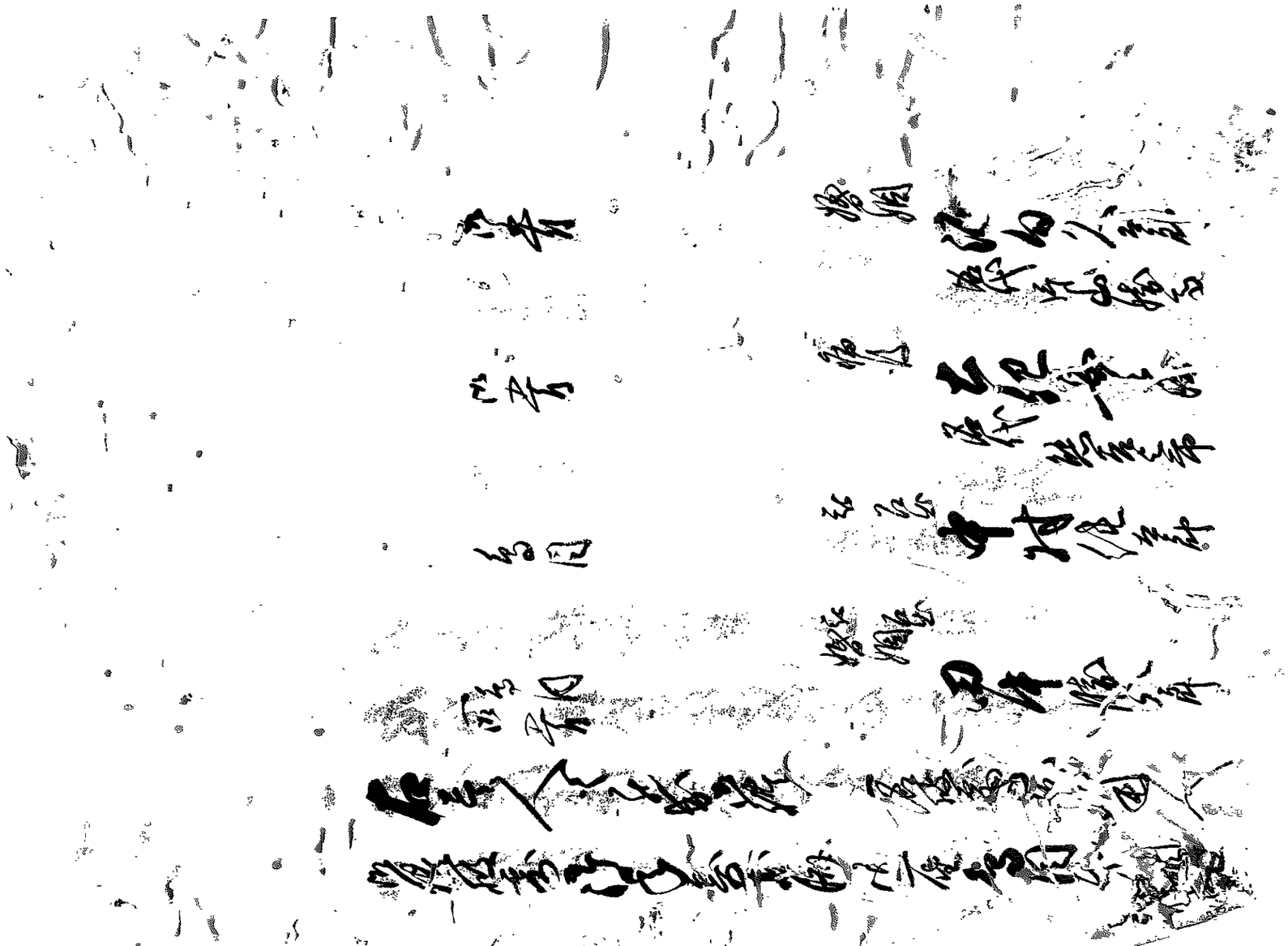


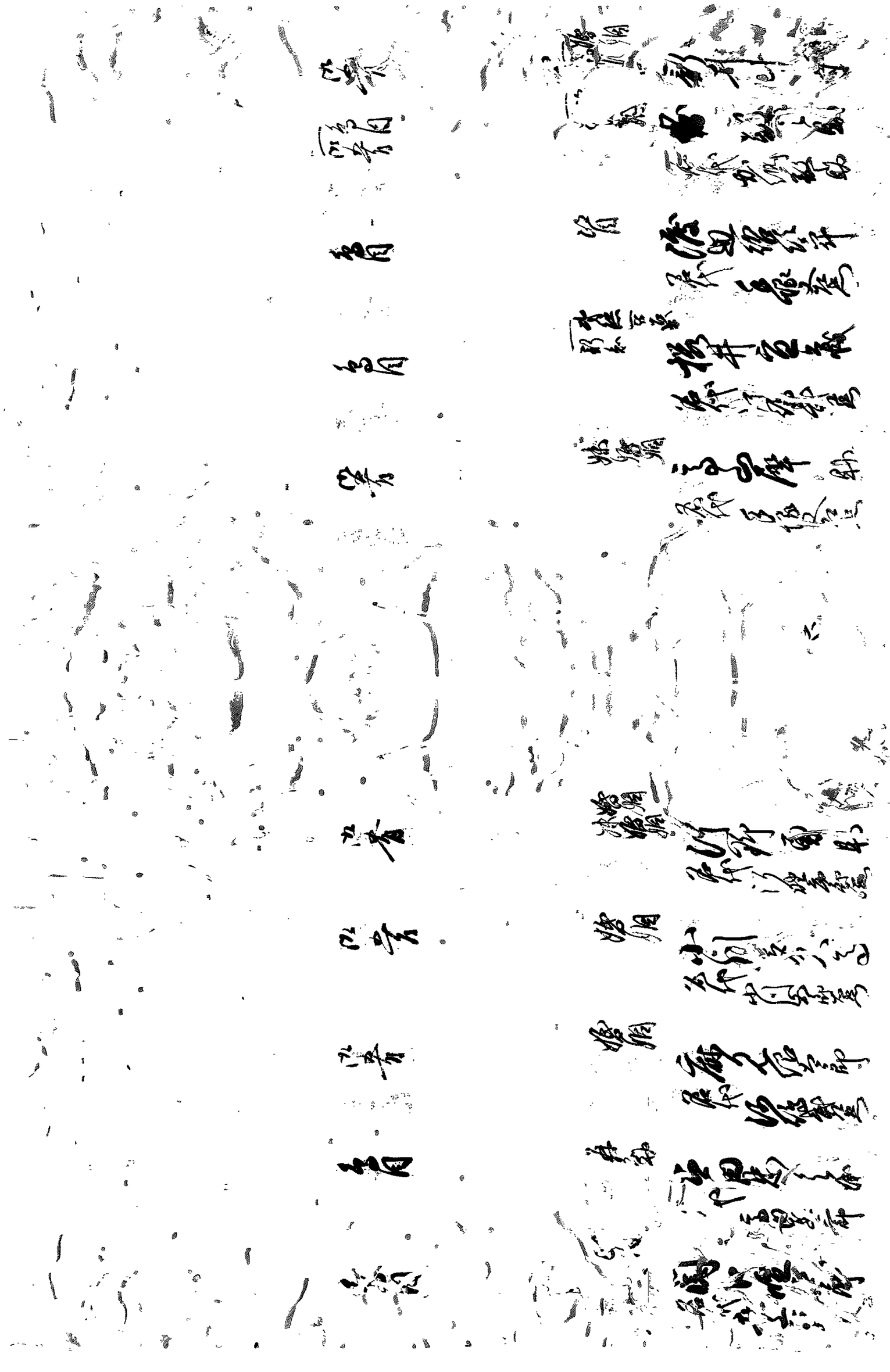


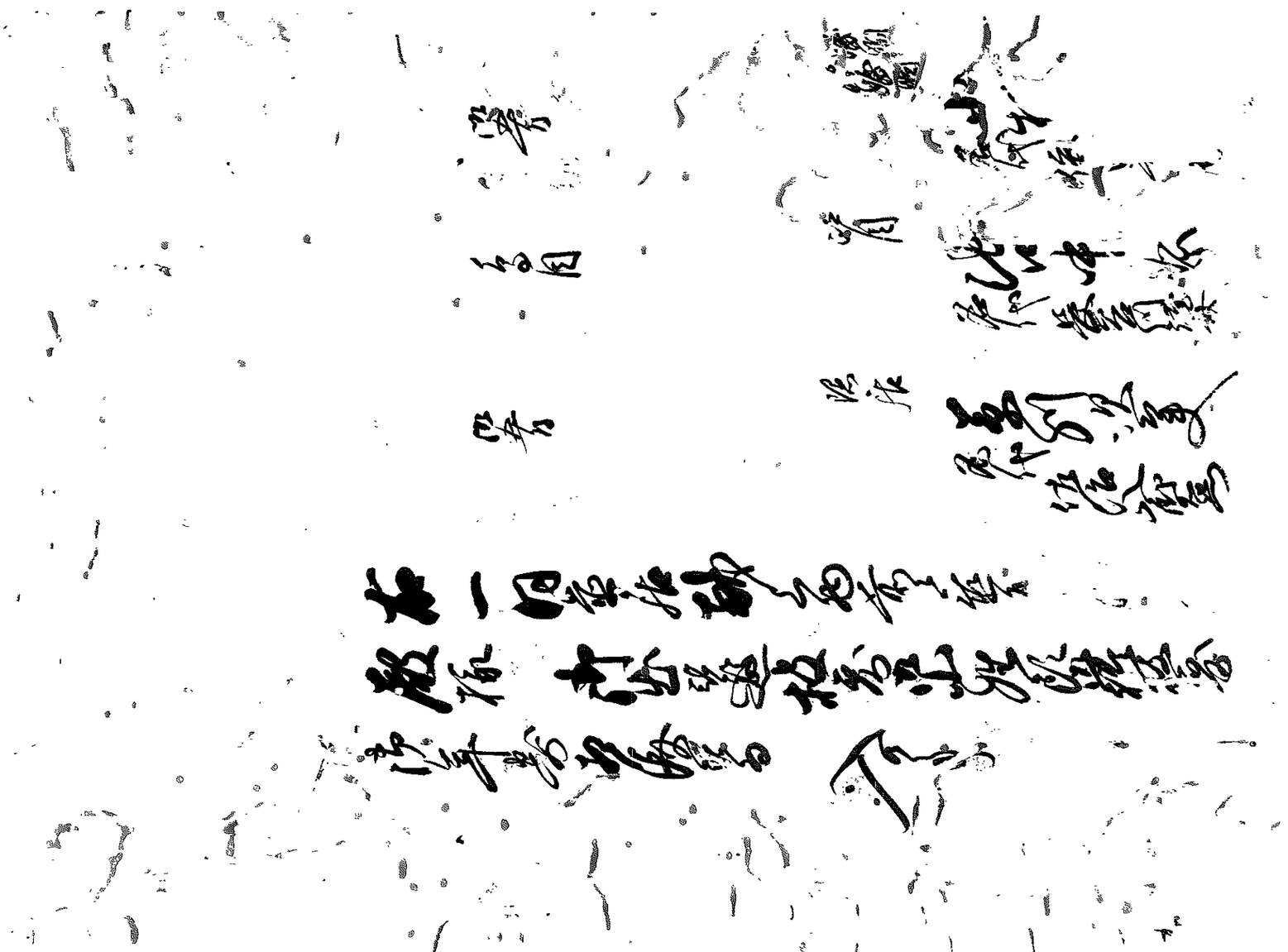












一

一

御奉行
仙石伊織人

一、委任年月日　　年　月　日

代理権の範囲

住所

委任者

氏名　　印

住所

受任者

氏名　　印

住所

受任者

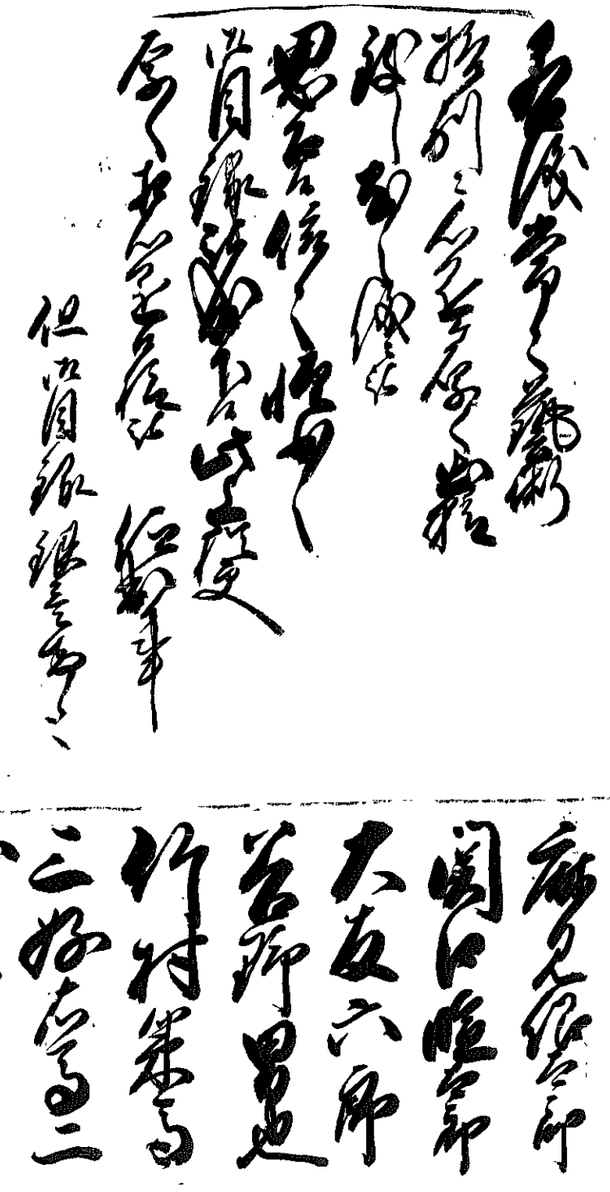
氏名　　印

住所

受任者

氏名　　印

以上



一 孫山 門名

一 [illegible] 門名 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 新町 [illegible]

一 行末町 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 谷山 [illegible]

一 [illegible]

一 鈴町 [illegible]

十六

一　松　御屋敷之内御作事
御用見廻御勘定格
仕之年

一　半門左兵衛　御用人
御小書院　御勘定
御用兼松前仕之年　仕之年

一　松　大書院御能舞台
松前仕之年

一　松前　御屋敷
御作事方
松前仕之年

一　松前　御屋敷
御作事方
松前仕之年

一　松前　御屋敷
御作事方

十八日大雨

一御出初ニ付一統麻上下着用登仕ル今日ハ平附
御供揃ニ付例刻ヨリ早ク詰会
御出初ニ付祝儀御献上

一上ヶ様方ヨリ御出初ニ付祝儀被遣 御目録
一積善院様ヨリ右同断

一 仕切御部屋ニテ右祝儀

一 同仕切御部屋ニテ右祝儀

一 御平常ノ通リ

一 御出初ニ付先達テ御年寄ヨリ御用見セ被遣候年寄衆
一 平門左番 御用見セ被遣候年寄衆
但一ト廻リ済ミ次第戸ヲ開ク
一 御出初ニ付先達テ御年寄ヨリ御用

廿日以
一 清佛添字財産
作主之財物
中上九
一 清公所清算
清月見社 作財
一 清水書院石碑之銅
夜人共五居 清朝見社
但書財清算之者
一二千年高書
清佛添社通
五年清公所銅扉二字石側
但清佛之字
一清佛之字
清月会
清光
一 清佛添
若堂夫
但内二人先供之
義う人清
清惟子
佐久間
義う人清

一例刻出仕之事
御同見御祝儀御太刀御馬小納戸取上

一御年寄御中老 但代参之節
御同見御賀之御祝儀御太刀御馬之事

但書院 宿之仕着通之事

一御勘定奉行 御広間御手前之儀
御意御取次之事

一寺社奉行 御広間御手前之儀
御意御取次之事

一大目付 御広間御手前之儀
御意御取次之事

一寺社奉行 大目付 御広間御手前之儀
御意御取次之事

一寺社奉行 御同見之節
中上段半

但年寄之事 御同見之節 作右衛門之席迄
一書院御賀之御祝儀 御太刀御馬之事

御通廊 御同見之節
一本書院 御広間

廿二日 晴雨 寺院宮代
市月見二付一統麻上下

一例刻之在寺院宮代市月見市祝儀何茂羽織袴着仕
一 病気或ハ差支有之候ハヽ 代人ニ而も不苦候
一寺院宮代相撰候者共寺社奉行所へ罷出候
一寺院宮代書面寺社奉行所へ差出候事 岡部三郎馬
一寺院宮代相撰候者共寺社奉行所へ罷出候節 荒木類母
一寺院宮代相撰候者共寺社奉行所へ罷出候節

廿四日 晴

御祭礼ニ付申上候御届書寺社奉行所へ差出候事
御祭礼ニ付申上候御届書寺社奉行所へ差出候事
一寺社奉行所
市月見ニ付寺社奉行所へ何ニ而も願書ニ付
年寄

一寺社奉行所ニ而被仰渡
之方ニ而茂 仰渡
仰渡之趣ニ付
一病気ニ付
代人
玉寺

右奉入院至　御門見寺住寺列板寄依
御意順之御位牌書附奉差出候
退院仕候事

昌念寺

右　御門見寺住寺列板寄依
御意御位牌書附奉差出候
仕候事

京境寺

右同断

本高寺

右同断

玄祥寺

右同断

高徳寺

右同断　御門見寺住寺列板寄依
御意之節御位牌書附奉差出候
退院仕候事

西林寺

右
御門見寺住寺列板寄依

見性寺

一名主大庄屋
市川見右一統麻上下

一名主大庄屋町在小庄屋共用達共
市川見ニ付一統麻上下着用例刻出仕帰
宅何時成共勝手

一
名主大庄屋名前書
市川見

一
名主大庄屋名前書
市川見

一市年寄共

一市川見江戸表ニ而病死之節
市役代ニ而一日市村休
市川見仕
仕仏 市意ニ

一
寺社奉行所ニ而同断之節
市川見仕
一同断市御殿ニ而

一 御出之節御手
但 御先御用
御見送之者無
一 太書院ニ 御座
之節者上々様方御用
御座候ハヽ御頭村ニ
之間無
御用見合御奉行
但 御意有
一 御入之節太書院
但 御通ル 御
一 御親式済候
一 来廿八日
御社参
御出之節ハ御名代
御名代

一 神社奉斎ノ事

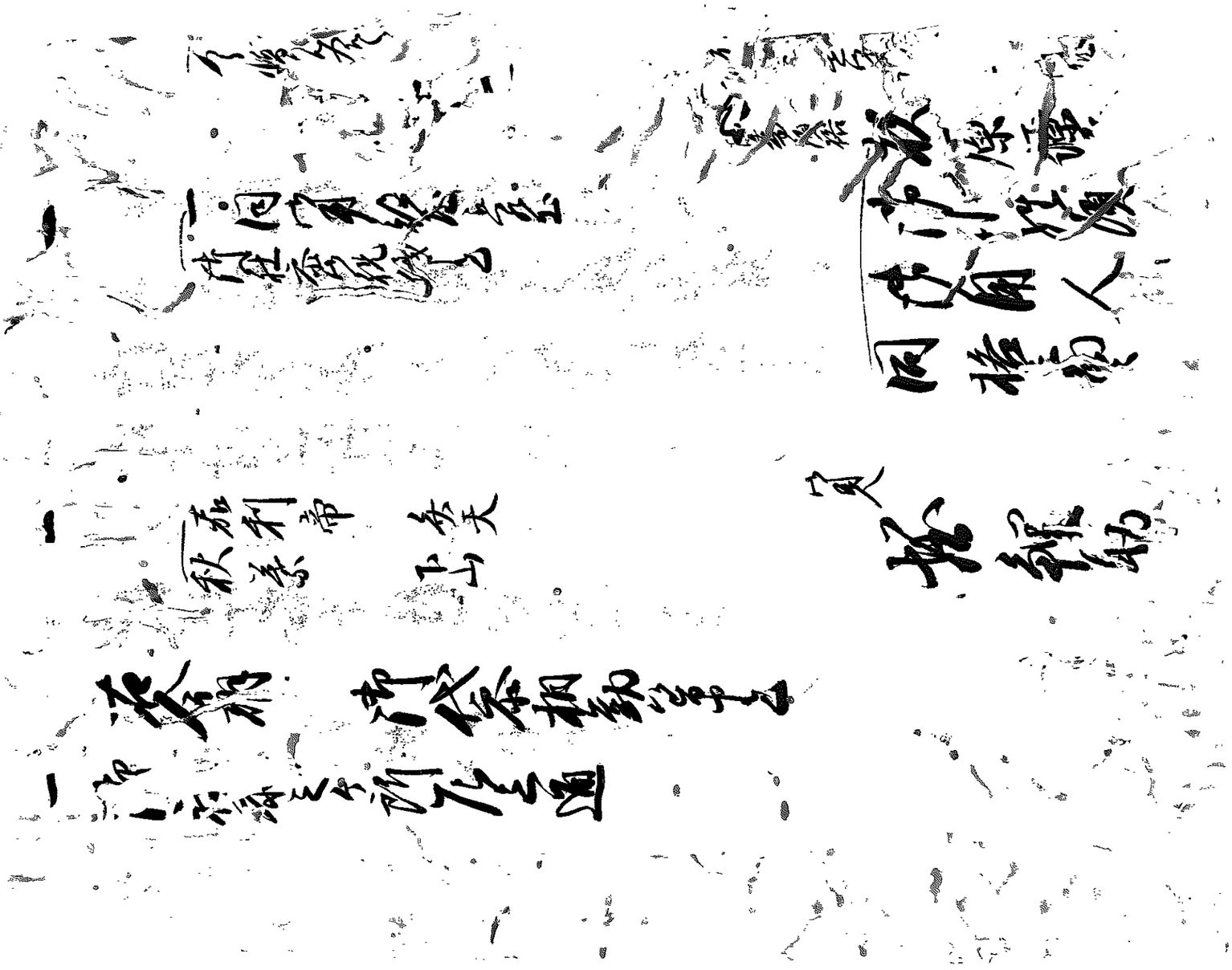
但 神社奉斎ノ為ノ土地

一 年財ヲ出テ市小納ノ事

市社奉斎ノ為祝儀伺ノ事

一 積善院ヲ以テ菩提所ト定ムル事





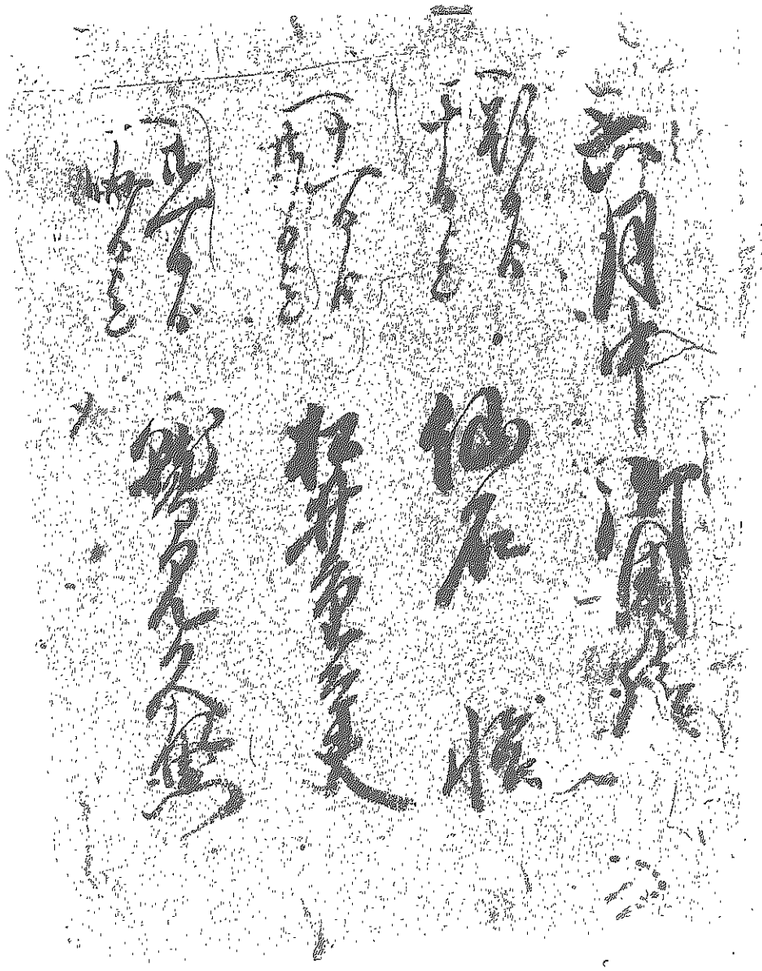
一國人全

出石藩

御用部屋日記

嘉永　六年　六月

出石町公民館蔵



泰和李八斐石華

游城日記 仙巖

六月廿六日

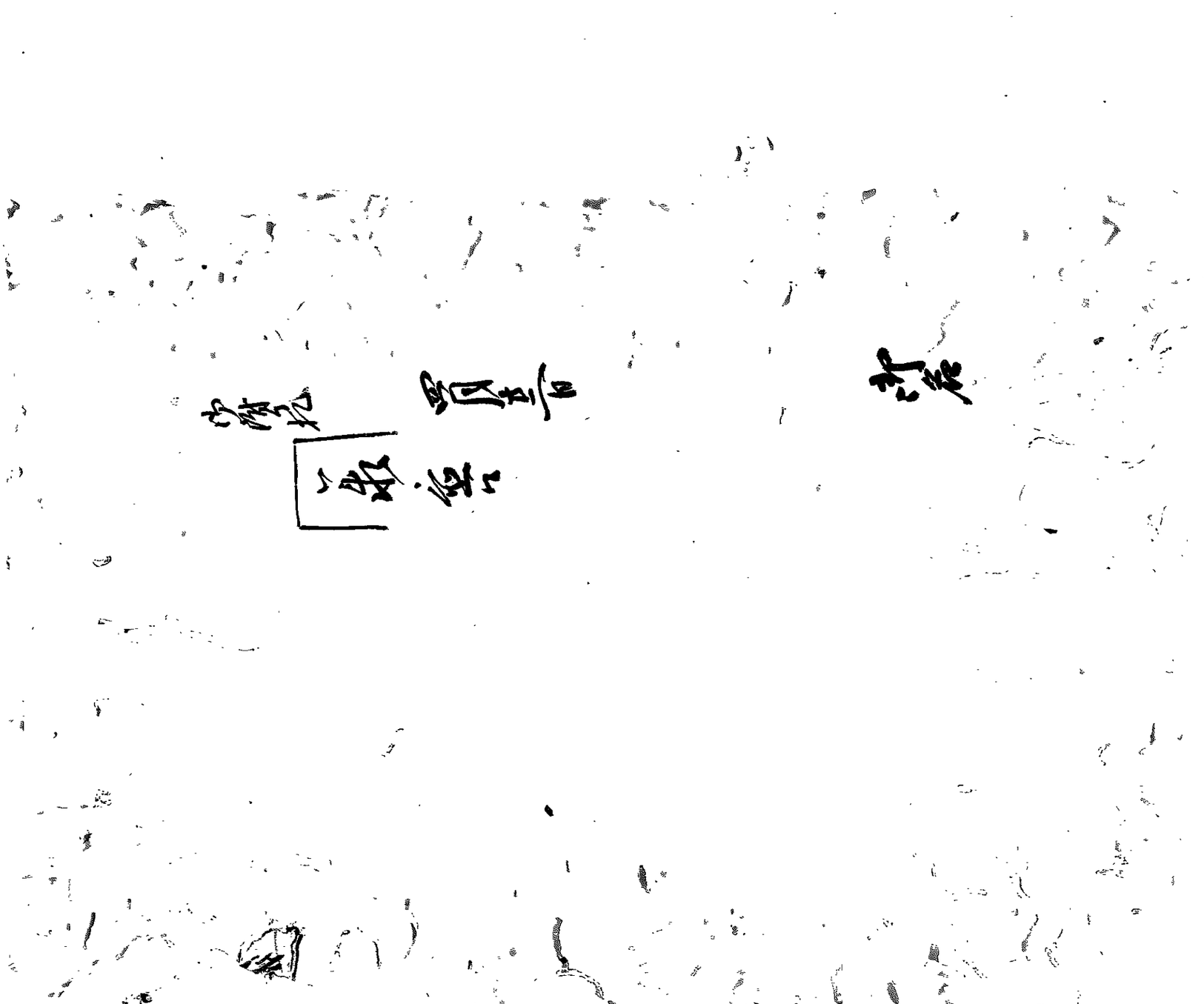
大消

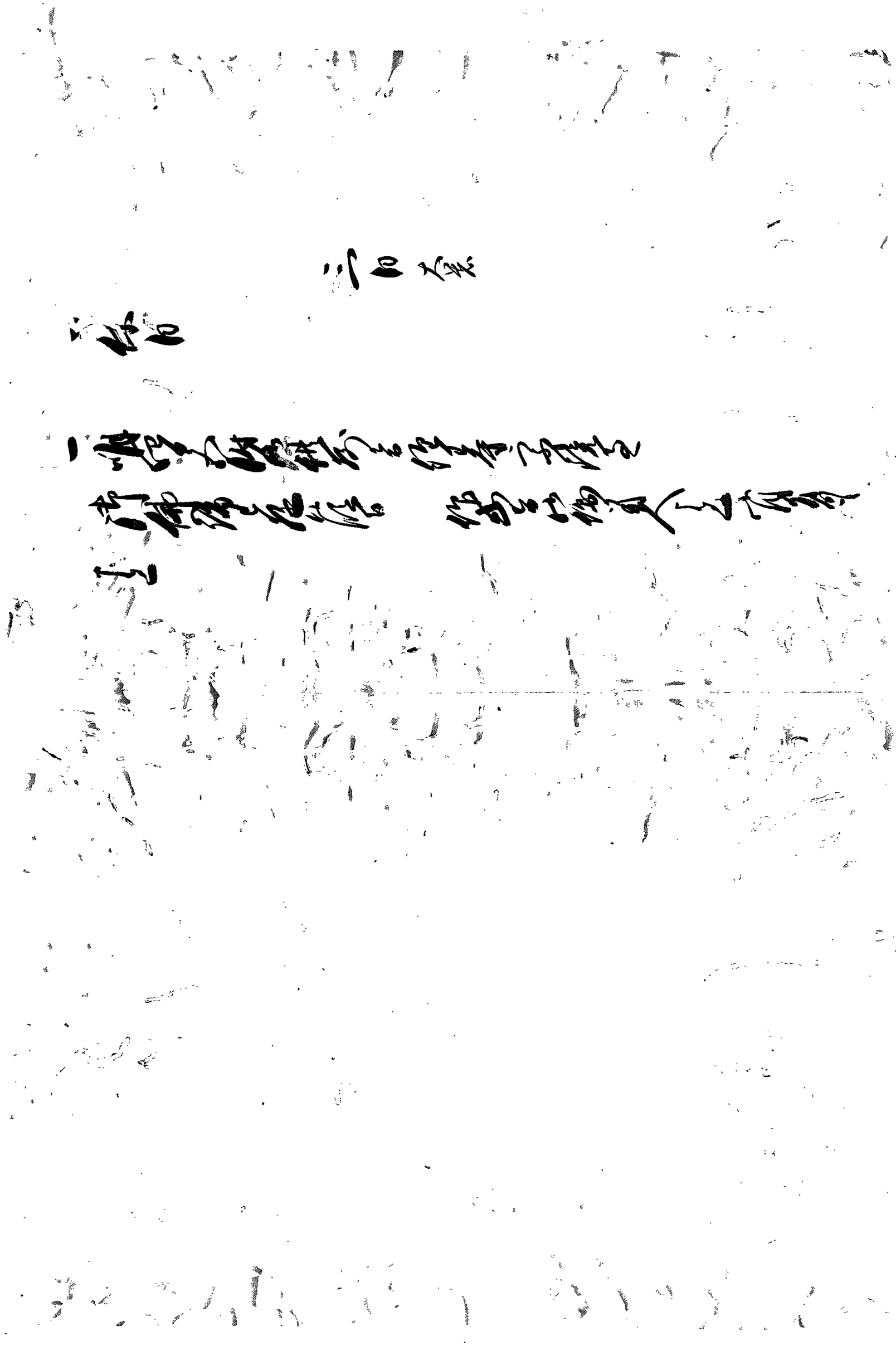
岡本極人
松井重文
竹村瀧藏
谷野忠吉

[illegible]

[illegible]

[illegible]





一

右之通被仰渡奉畏候

二月廿五日

谷師豊文

宮内卿殿

一

右之通被仰渡奉畏候

二月廿五日

森有禮

高等官一等

四男太記

一

右之通被仰渡奉畏候

二月廿五日

岡鹿門

一

右之通被仰渡奉畏候

二月廿五日

福澤諭吉

一

右之通被仰渡奉畏候

二月廿五日

福澤諭吉

一

右之通被仰渡奉畏候

二月廿五日

福澤諭吉

九日 晴

一 休日 御国忌後御祭礼

一 昨十日より御二所様御参詣

御供御道中

御供御道中

十日 晴

一 御供御宿之御寺

御国忌後御祭礼

一 七時分御帰 御出之節御供

御供御道中 御書院様御宿

一 御出之節御道中御宿

御出之節御道中御宿

御出之節御道中御宿

小倉藩

一 十二月廿日 許閏甫 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 休日 十四日晴

一 休日 [illegible]

一 [illegible]

一 別紙仕着前日法被儀何方ニ而も
　但此表之通着要取次申事
一 上下拵方ニ而前日法被儀 丼宮名ニ
一 秩父院於ニ右同断

一 右ニ付而ハ
　老若ニ

一 月次出仕家中ニ
一 惣年寄

於 丼ニ

惣年寄
小使
同格

一例刻仕　十七日　御用繁候間御登城御断
申上ル
一上ヶ拾万石ニ着申候間御登城御断丹宮ヶ申上
一積善院校ヶも右同断

大慈院様
御忌明ニ付
御登城

右今朝御届書ヲ以申達、御取次

一　無天号
御勅額頂戴
御礼

一清凉院例ノ通リ御年忌ニ付
御代参
松平淡路守
家来
松原源馬
小姓頭
用人

一同御用部屋ニ
詰合候事

沈佛之
[illegible]
一沈寺門前依書[illegible]
石之通宅[illegible]

一[illegible]之通宅[illegible]

沈公香

[illegible]

沈奠福

[illegible]
[illegible]
[illegible]

沈寺居前[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

元德[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

沈[illegible]居[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

御殿様御参詣之節
右之通申渡候間
可被得其意候
以上
十月廿四日

一
右法華寺之儀元僧ニ而
本山末寺ニ而
宗旨不相応ニ付
今般為取締
寺社奉行所ニ於而
可申渡候
右之通申渡候間
可被得其意候
以上
十月廿四日

一
右法華寺之儀元僧ニ而
本山末寺ニ而
宗旨不相応ニ付
今般為取締
寺社奉行所ニ於而
可申渡候
右之通申渡候間
可被得其意候
以上
十月廿四日

十八日 晴

一 休日 御国元御家中
一 御用番ゟ之報 御全快ニ付御祝
一

一

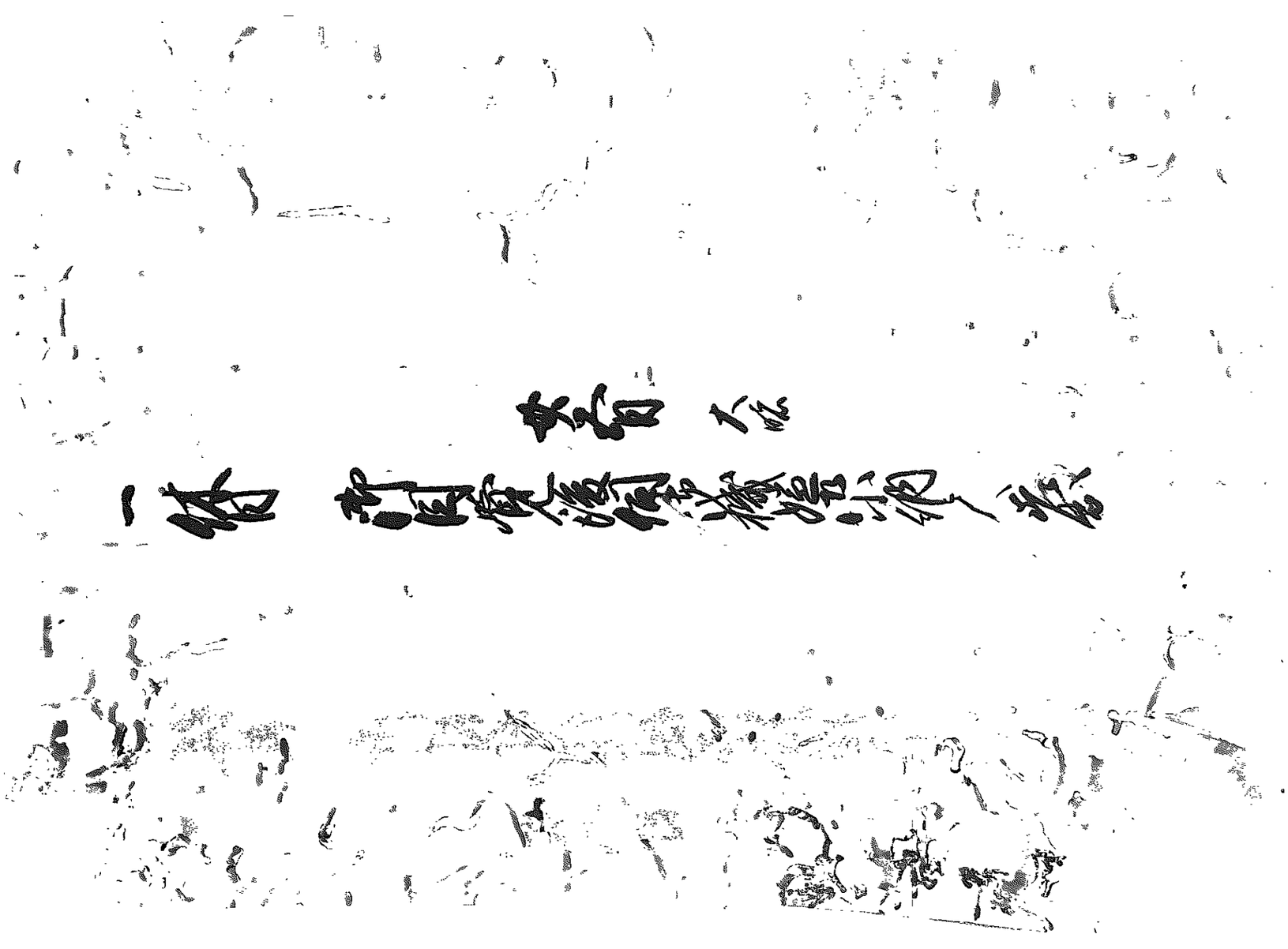
一

一

右

奥表御格之通

一



西洋流大砲
ホウイツスル

一 休日ノ分　　本人病気ノ為メ欠勤届出ノ事

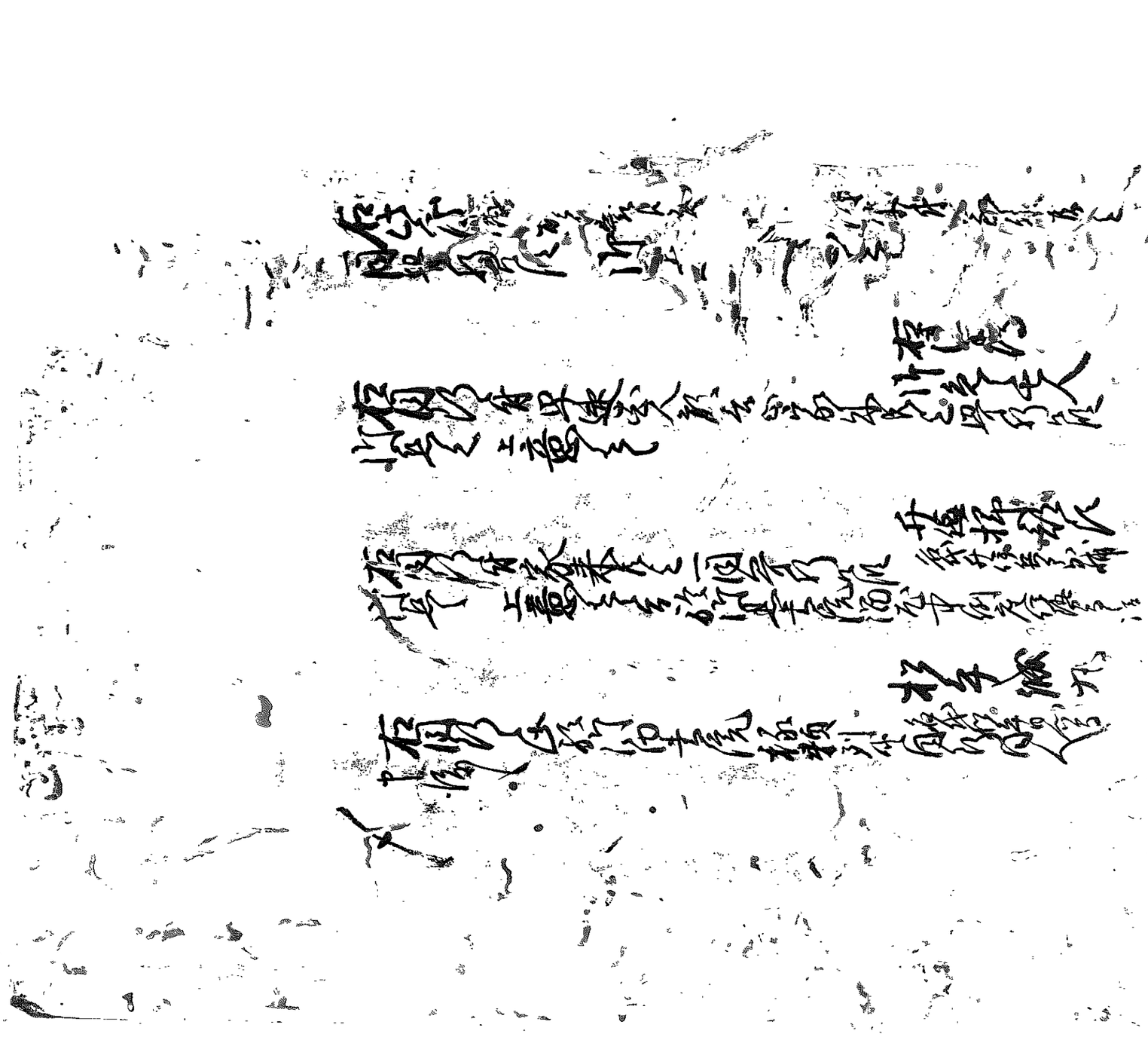
一 　　亮稼ニ従事シ居ル事

一 　　本人ノ病気ニ付キ看護ノ為メ欠勤届出ノ事

一 右ノ者　　行徳出用人ニ申付ケ候間

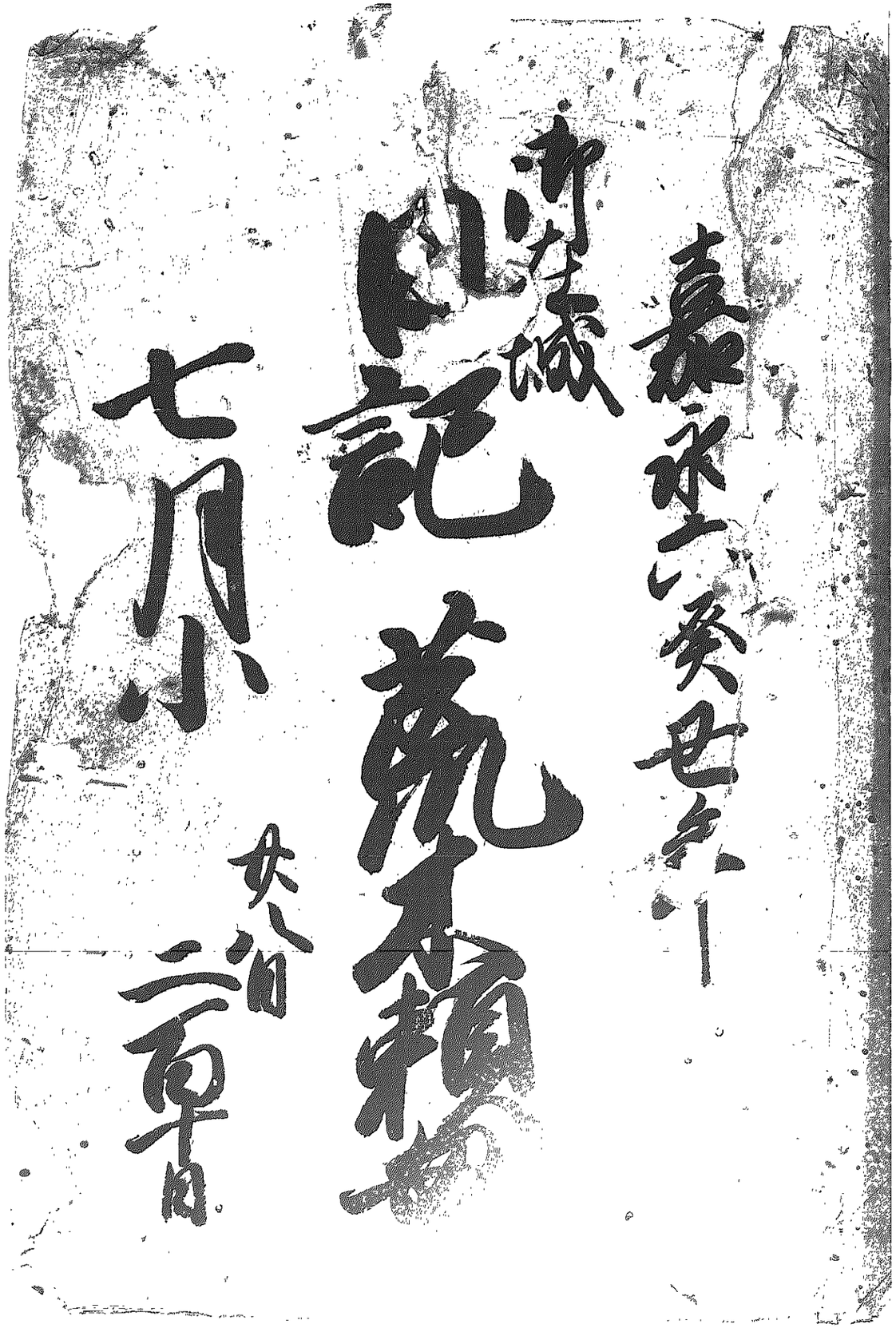
一 行状慎ミ方ニ注意イタシ候事

一 行状言語不束ニ付キ厳重



一

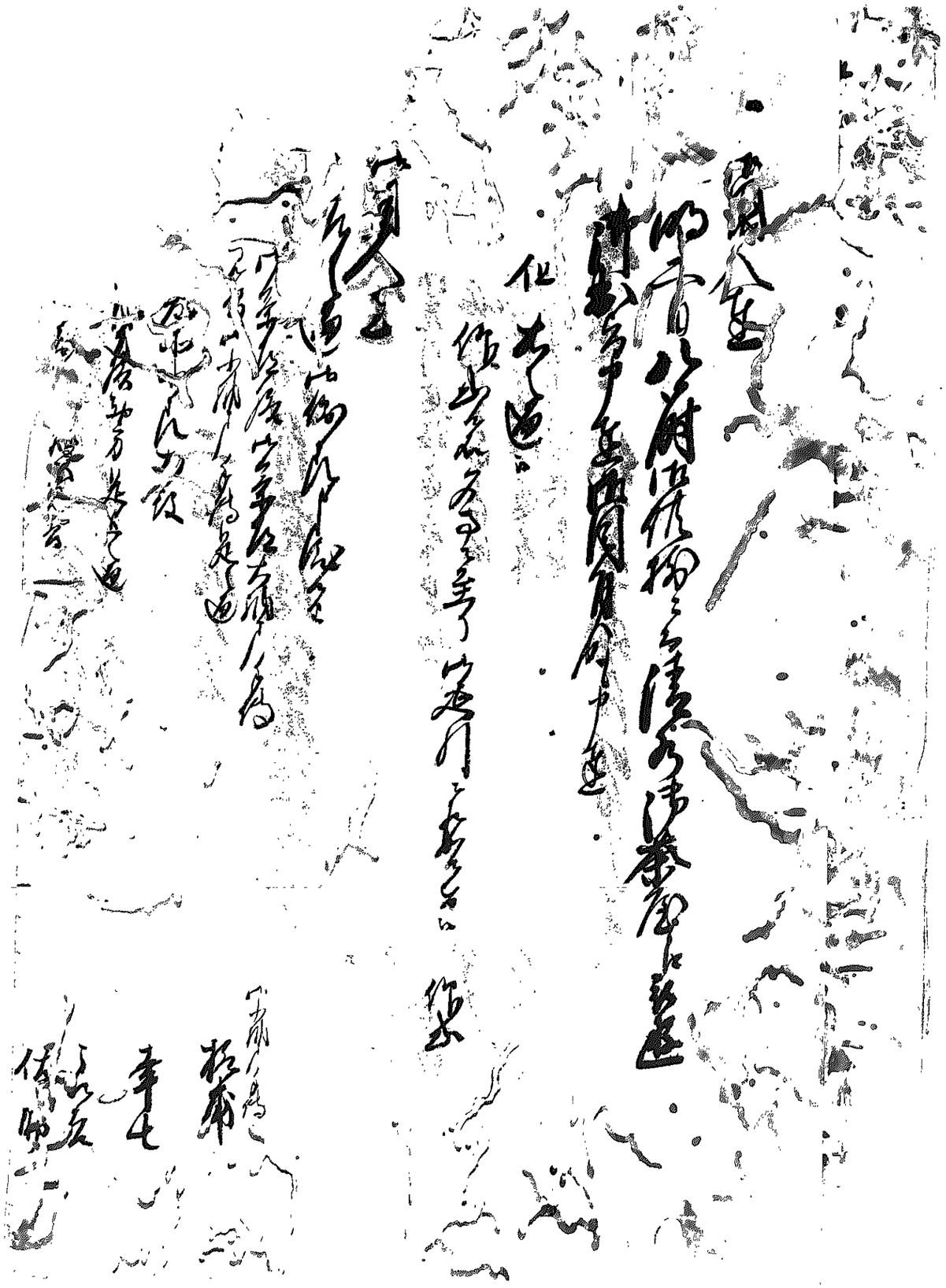
出石藩
御用部屋日記
嘉永六年七月
出石町公民館蔵

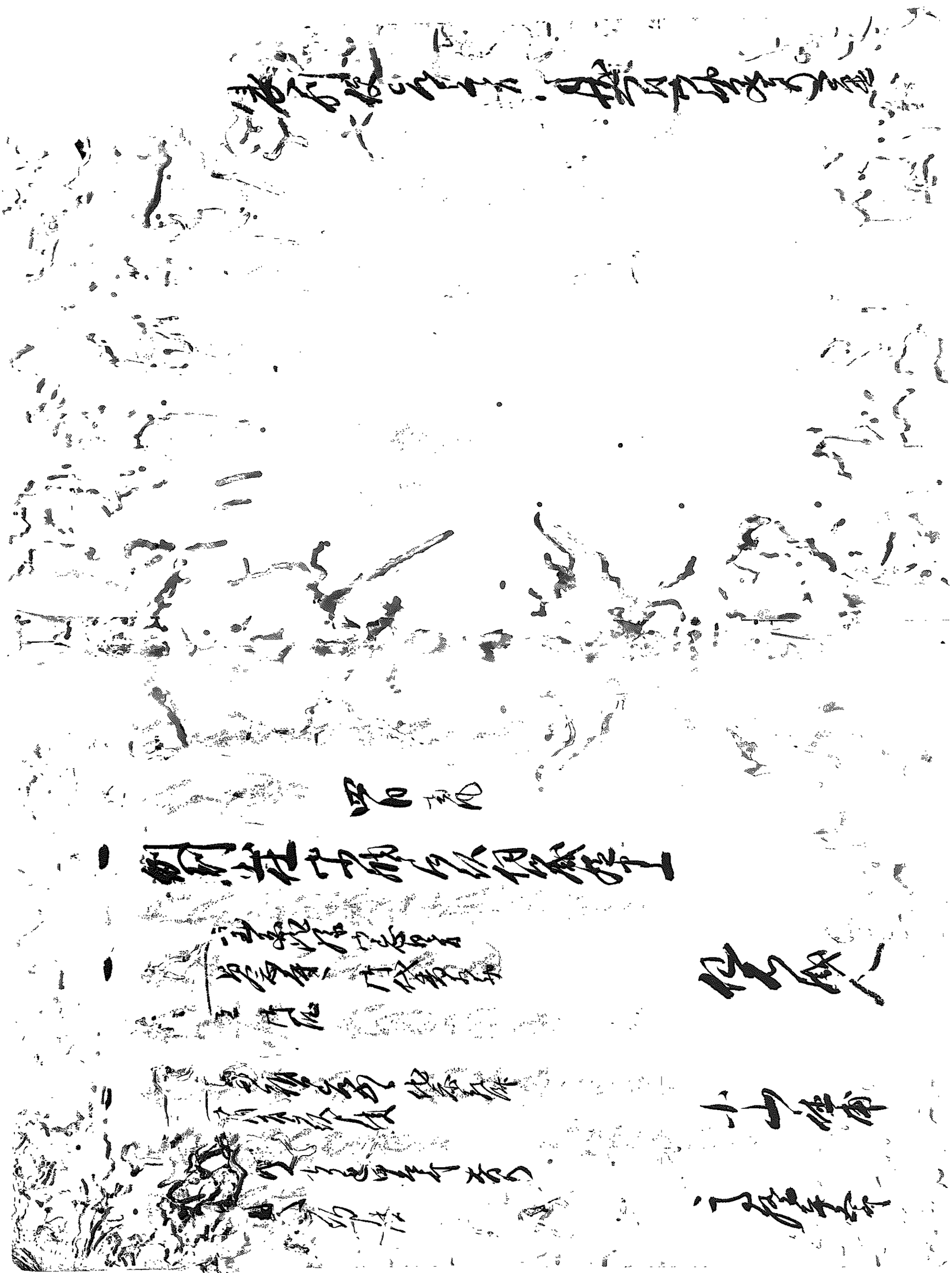

嘉永癸丑六也六月
御城
日記
七月小
廿六日
廿日

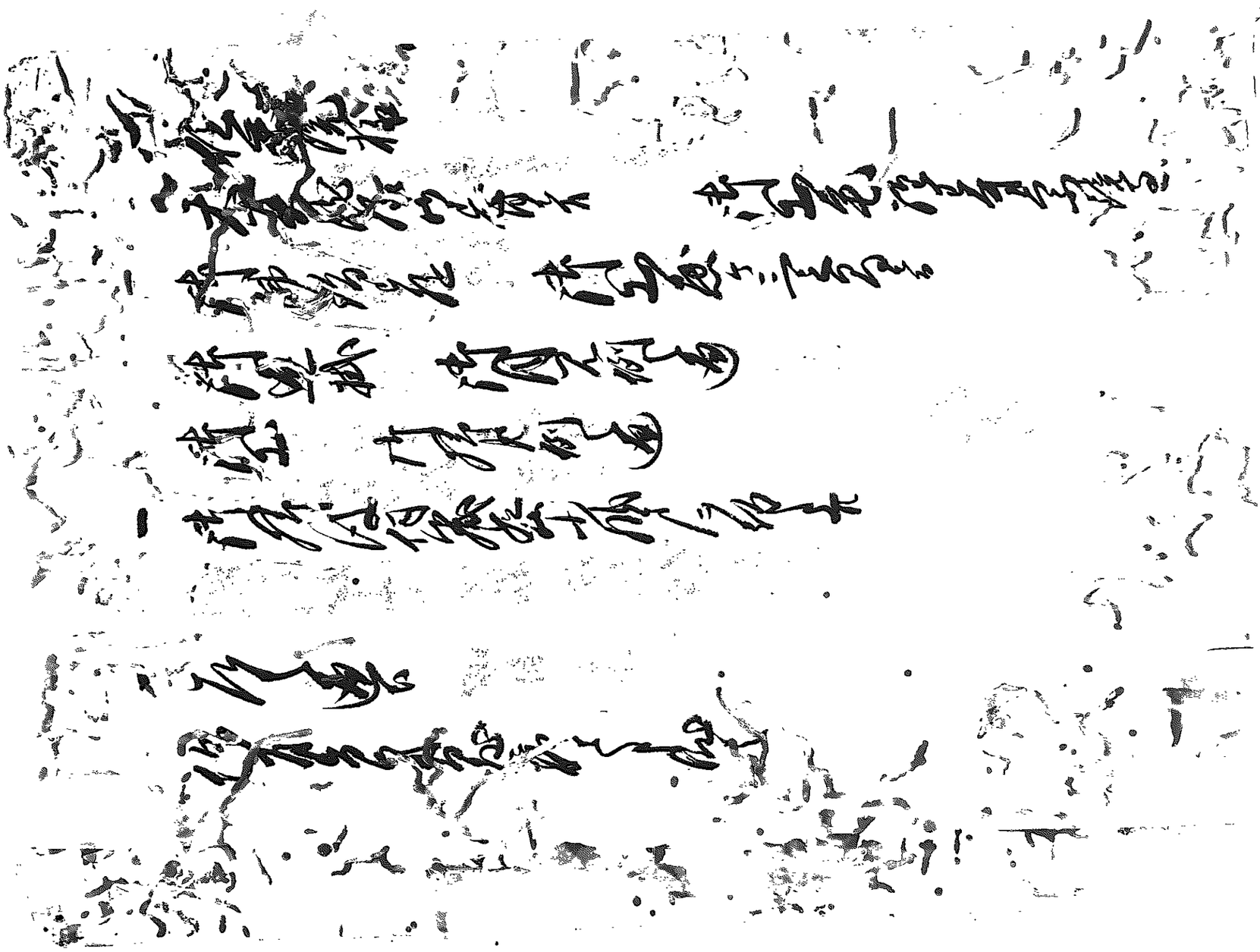
大清

喧嘩口論鬪毆

科罪







御帰城遣わす事
御下屋之ところへ忍び候て　御食事ところ
御会ところ為ため　ところへ来迎て
御越意相うかゞひ候よう申遣す
御取合ひ　御会釈
異船御打ところへ
御出之
来
之格別
御忍び御駕籠
御安堵御祝詞
美人浮遊ところ有之て蔵重うち
ところ
御出御玄関ところ
御越意相うかゞひ候よう文武相励き事よう

一　町村道

日々供給ヲ為ス町村道ノ

一　準用

十日晴

一　醫師為修業壱年
　　医学修業清水林門醫師保忠
　　隆益方ニ罷越候事
一　壱人　辰年　右同断
　　新石谷町住宅ニ而
　　診療致候事
右之通ニ御座候以上
　　御奥様ニ而御出産　永隆ニ
　　御対候節ハ何時ニ而も
　　御呼被下候ハヽ
　　御手当仕候事
一　分娩ニ御用有之候節ハ
　　何ニ而も御申越被下候ハヽ
　　何時ニ而も罷出候事
一　素人産婦ニ而
　　産婦之病症ニ
　　相成候節ハ
　　御呼被下候事

一　峯壽院様ニ而逝去
　　被遊候節ハ
　　御門内ニ而
　　御葬式被遊候事

峯壽院様御逝去被遊候日ニ而

新平十年

峯壽院様

養澤隆壱

西藤長愛

一　九拾弐町歩内
　　但作者海岸為見合
　　但当夜汐満干間
　　但海底為引取
一　附属書類
　　附属図面
　　但為見合
右　附箋之通
　　也
右海岸防築新築
　　ニ付当村
　　中請
右ハ　但村
　　中請
右今度本藩中ヨリ海岸為見合
ニ付成合新築
仕度

別紙之通本藩中ヨリ海岸為見合ニ付当村
ニ於テ新築仕度旨申請ニ付テハ当夜汐満干
間ニ於テ為引取候ニ付テハ別紙之通本藩
中ヨリ海岸為見合ニ付当村ニ於テ新築仕
度旨申請ニ付テハ当夜汐満干間ニ於テ為
引取候ニ付テハ別紙之通本藩中ヨリ海岸
為見合ニ付当村ニ於テ新築仕度旨申請ニ
付テハ当夜汐満干間ニ於テ為引取候ニ付
テハ別紙之通本藩中ヨリ海岸為見合ニ付
当村ニ於テ新築仕度旨申請ニ付テハ当夜
汐満干間ニ於テ為引取候ニ付テハ別紙之
通本藩中ヨリ海岸為見合ニ付当村ニ於テ
新築仕度旨申請ニ付テハ当夜汐満干間ニ
於テ為引取候ニ付テハ別紙之通本藩中ヨ
リ海岸為見合ニ付当村ニ於テ新築仕度旨
申請ニ付テハ当夜汐満干間ニ於テ為引取
候ニ付テハ別紙之通本藩中ヨリ海岸為見
合ニ付当村ニ於テ新築仕度旨申請ニ付テ
ハ当夜汐満干間ニ於テ為引取候ニ付テハ
別紙之通本藩中ヨリ海岸為見合ニ付当村
ニ於テ新築仕度旨申請ニ付テハ当夜汐満
干間ニ於テ為引取候ニ付テハ別紙之通本
藩中ヨリ海岸為見合ニ付当村ニ於テ新築
仕度旨申請ニ付テハ当夜汐満干間ニ於テ
為引取候ニ付テハ別紙之通本藩中ヨリ海
岸為見合ニ付当村ニ於テ新築仕度旨申請
ニ付テハ当夜汐満干間ニ於テ為引取候ニ
付テハ別紙之通本藩中ヨリ海岸為見合ニ
付当村ニ於テ新築仕度旨申請ニ付テハ当
夜汐満干間ニ於テ為引取候ニ付テハ別紙
之通本藩中ヨリ海岸為見合ニ付当村ニ於
テ新築仕度旨申請ニ付テハ当夜汐満干間
ニ於テ為引取候ニ付テハ別紙之通本藩中
ヨリ海岸為見合ニ付当村ニ於テ新築仕度
旨申請ニ付テハ当夜汐満干間ニ於テ為引
取候ニ付テハ別紙之通本藩中ヨリ海岸為
見合ニ付当村ニ於テ新築仕度旨申請ニ付
テハ当夜汐満干間ニ於テ為引取候ニ付テ
ハ別紙之通本藩中ヨリ海岸為見合ニ付当
村ニ於テ新築仕度旨申請ニ付テハ当夜汐
満干間ニ於テ為引取候ニ付テハ別紙之通
本藩中ヨリ海岸為見合ニ付当村ニ於テ新
築仕度旨申請ニ付テハ当夜汐満干間ニ於
テ為引取候ニ付テハ別紙之通本藩中ヨリ
海岸為見合ニ付当村ニ於テ新築仕度旨申
請ニ付テハ当夜汐満干間ニ於テ為引取候
ニ付テハ別紙之通本藩中ヨリ海岸為見合
ニ付当村ニ於テ新築仕度旨申請ニ付テハ
当夜汐満干間ニ於テ為引取候ニ付テハ別
紙之通本藩中ヨリ海岸為見合ニ付当村ニ

今度本会の総
附属一手細
不動産売

十三日

一休四ツ半　御目覚之御行燈小納戸ニ而

一四ツ四ツ半時御行燈ニ而三ヶ所ニ而

御佛前ニ而　御髪　御髭

一右ニ付御用番井伊出仕ニ而

十四日　平服

一御佛前ニ而御髪井御用番井伊出仕小納戸ニ而

御行燈ニ而

一今日　御出ニ而御佛前ニ而御髪ニ而

御通抔　御目見之通ニ而

御出　御帰之節式台ニ而

御帰後御佛前ニ而御髪小納戸ニ而

1

一休日　六日　七日　十一日　十二日　十三日　十四日　十五日　十六日　十七日　十八日　十九日　二十日　二十一日　二十二日　二十三日　二十四日　二十五日　二十六日　二十七日　二十八日　二十九日　三十日　三十一日

一休日　六日　七日　十一日　十二日　十三日　十四日　十五日　十六日　十七日　十八日　十九日　二十日　二十一日　二十二日　二十三日　二十四日　二十五日　二十六日　二十七日　二十八日　二十九日　三十日　三十一日

一休日　六日　七日　十一日　十二日　十三日　十四日　十五日　十六日　十七日　十八日　十九日　二十日　二十一日　二十二日　二十三日　二十四日　二十五日　二十六日　二十七日　二十八日　二十九日　三十日　三十一日

一

桜井宣威

一

池田忠恕

一

佐倉惣五郎

一

和田平蔵

一

和田平蔵

一

（今般出帝自
川員領数撰之

一

一

一

一

一　弐日ニ月出勤定不仕候事

一　例刻出仕御礼相済候ハヽ

一　御番所掛り之者

一　御番所掛り

右之通相勤可申候　以上

一　奥御番所掛り之者

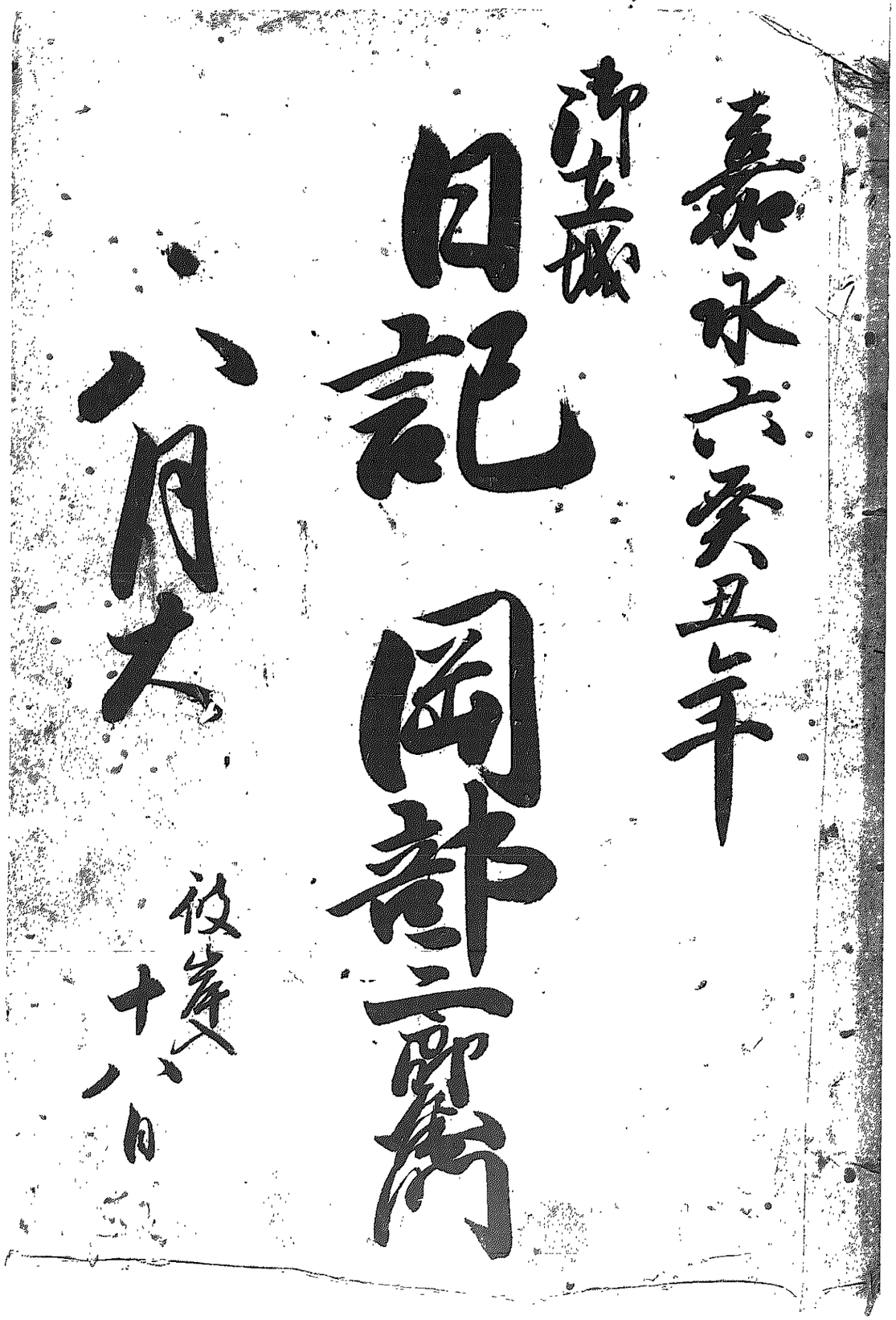
御出完迄詰切ニ相勤可申候　以上

一
一
一
一
一

出石藩
御用部屋日記

嘉永六年八月

出石町公民館蔵


嘉永六癸丑年
御用部屋日記
八月大
役宴
十八日

火消

岡本極人

松井重雄

竹村深雪

谷野楚雄

一 宅時在市小御門人參、稱病假儀伺候旨
申上
一 上之御方ゟ、稱病假儀
一 秩父殿院ゟも同樣伺人參
一 今朝 市城見廻參
申上
一 家門奉行 先月年寄中人別帳調書差出
一 院之御用人 合期御見廻
一 先月年寄中人別帳 差出候旨
一 家門奉行 先月年寄中人別帳調書差出候儀之
一 家門奉行 先月年寄中人別帳調書差出候儀之

一 稱病假之儀伺候旨
申上
一 上之御方ゟ、稱病假儀
一 秩父殿院ゟも同樣伺人參
一 今朝 市城見廻參
申上

平川左衛門尉
宮源院殿御家老
杉本左兵衛

八報

一

一

一

一

一

一

一

一

覚

友七

一休日　六日　各寺今日

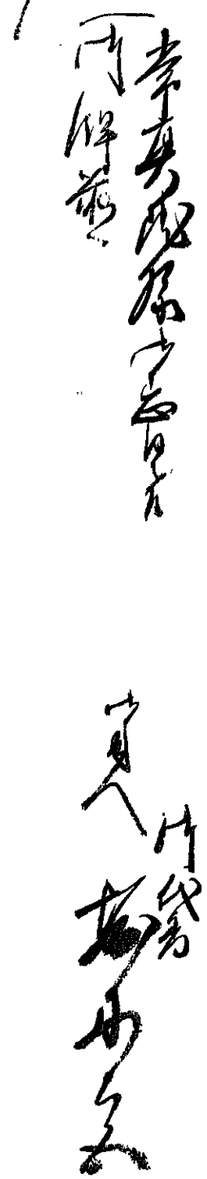
一 昔家法ニ之ヲ禁ス又ハ元服ノ内行ハルヽ有
右ノ通リ堅ク可相守候若シ違背ノ輩有之候ハヽ
科ノ軽重ニ従ヒ急度可申付候
十一月 大目付

一 諸家ニ於テ奉公人相対ヲ以テ暇ヲ取リ又ハ
差出シ候ハヽ其ノ主人ヨリ相手ヲ訴出ヅヘシ
若シ訴出ヅルニ於テハ其ノ主人ヲ曲事ニ申付
ヘシ尤モ奉公人ニ非ズシテ相対ヲ以テ抱ヘ置
ク者ハ其ノ主人ヨリ訴出ヅルニ及ハズ
右ノ通リ可相守候
七月 大目付

諸家ニ於テ奉公人ヲ抱ヘ置ク時ハ其ノ主人ヨリ
請状ヲ取リ置ヘシ尤モ請状ニハ其ノ者ノ親類
又ハ其ノ地ノ名主ヲ加判セシムヘシ
七月

一 諸家ニ於テ
厳禁ノ切支丹宗門ノ者ヲ発見シ訴出ル者ニハ
銀五百枚ヲ与フヘシ

清代書法作品





一

一

奏任官叙勲ノ儀ニ付伺

仰裁ヲ請フ

小山薫

一

左通書式ノ通リ改正シテ

町田忠治

町田忠治

一

官報第七百四号ヲ以テ公布ノ件

仰裁ヲ請フ

小山薫

一

例刻出席ノ諸公員

十七日

大蔵次官

法制局長官

内務参事官

内務書記官

荒井賢太郎

一

庁務ニ関スル件

今日完了

一

左通

小山薫

小山薫之

内閣ヨリ送致ノ法律勅令案ノ件

一
一
一
一

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

一 休日 [illegible] 大日 [illegible]

[illegible]

三俵
武俵二斗
武俵
武俵二斗
武俵二斗
武俵二斗
二斗
武斗

大夫
公卿
諸侯之卿
諸侯之大夫
諸侯之士
庶人在官
庶人
工商
皂
輿
隸
僚
僕
臺

六俸三年
六俸三年
三俸三年
三俸三年
三俸
三俸三年
三俸三年
三俸

| | | |

一丑七月廿六日僧正実尊法印御房

大貳殿

[illegible]

大貳殿

筑前国御家人[illegible]
御入洛[illegible]御参[illegible]
御進止之[illegible]
文応元年[illegible]
御相模[illegible]
御[illegible]
御[illegible]
御[illegible]

大貳殿

[illegible]

七月

大貳殿

御沙汰[illegible]
為[illegible]
[illegible]
但[illegible]
一[illegible]

大貳殿

御沙汰[illegible]
[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一[illegible]

七月

大貳殿

[illegible]

七月廿六日

十七日　御二家　御法　同役　少傅代

十九日　御法　同役　法華講人数　八月　御二家　同役　四家

右之通御沙汰候条可被存通

十月

一　同廿日当寺共寺同宗諸方へ通

大目付衆

御津藩中并当八組寺院共江被仰出

八月廿九日

御津藩懸作之儀ニ付寺社へ

右之通ニ可被存候

大目付衆

八月晦日　千石村　同心村　御法華講

右通ニ可被存候

大目付衆

御菩提所

御霊代并御葬送

右通ニ可被存候

御菩提所

御霊代并御葬送

右通ニ可被存候

久保御内室様御事中陰ニ付寺社へ

万治者略ニ候ニ付今度ハ法事中御菩提所ニ

[illegible]

七月

大目付

一 [illegible]

二日 [illegible]

六日 [illegible]

七日 [illegible]

右通可被仰渡候

七月廿八日

大目付

一 [illegible]

二日 [illegible]

六日 [illegible]

九日 [illegible]

右通可被仰渡候

大目付

一 御出掛之節 御供之面々 御着用之事

右通可被仰渡候

一八月二日御祭礼御奉行之面々

十四
十二日　布衣拾人後人警衛毎日一度ツヽ
十三日　登営
十四日　同断
十五日　帯刀出仕人数
右ニ付而ハ九ツ時ゟ日暮迄表大広間布衣着
詰候事ニ候間其節ハ白帷子
着用ニ而可罷出候事

一三十石ゟ弐百石迄之面々ハ御黒書院ニ而
御手渡之節ハ白帷子ニ而可罷出候事
一三百石ゟ五百石迄之面々ハ

以上

九ツ時ゟ七ツ時迄之間ニ御手渡ニ候間
右之通相心得可申候事

以上

表ニ詰ル面々ハ国持大名たとひ侍四人
召連候共人数ニハ不入候事　若年寄
ゟ目付迄ハ供廻共ニ弐拾人
但前髪ハ人数ニ入ル

門番頭ゟ与力迄

白銀弐枚　十五日ニ登城之節
同拾枚　同十六日ニ登城之節
同弐枚　同十七日ニ登城之節

明後四日　御暮六時送舟可申候間
一　商人方門限今日ゟ
一　御第一番御届ケ物積入
右之通可申向ニて参候
八月二日
御第一

一　右之通相違候ハヽ
明後四日　御暮六時送舟可申候
一　御積荷物之内ニ
御届ケ物積入
一　行馬方門外ニ右積上荷物
[illegible]

一　近年大潮之節ハ
[illegible]
一　右之大潮通り
一　右之内ニ
一　要用ニ付
[illegible]
一　御船頭
一　御水主
[illegible]
一　御船頭　御着船
一　御水主
[illegible]

[illegible]
八月廿
[illegible]

一 御国帝鑑御加筆之通表具仕候事

御添書　御出板半切之大キ元仕立入事肝要

[illegible]

八月廿
右之御国帝鑑御加筆之通表具仕候事
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一休日　廿二日

一

一

一町奉行所

一　金　六百円也

但清国公有一流義会出資

一　金参拾円也

総計金六百三拾円也

一

一　金　六百円也

一　金参拾円也

町方取扱

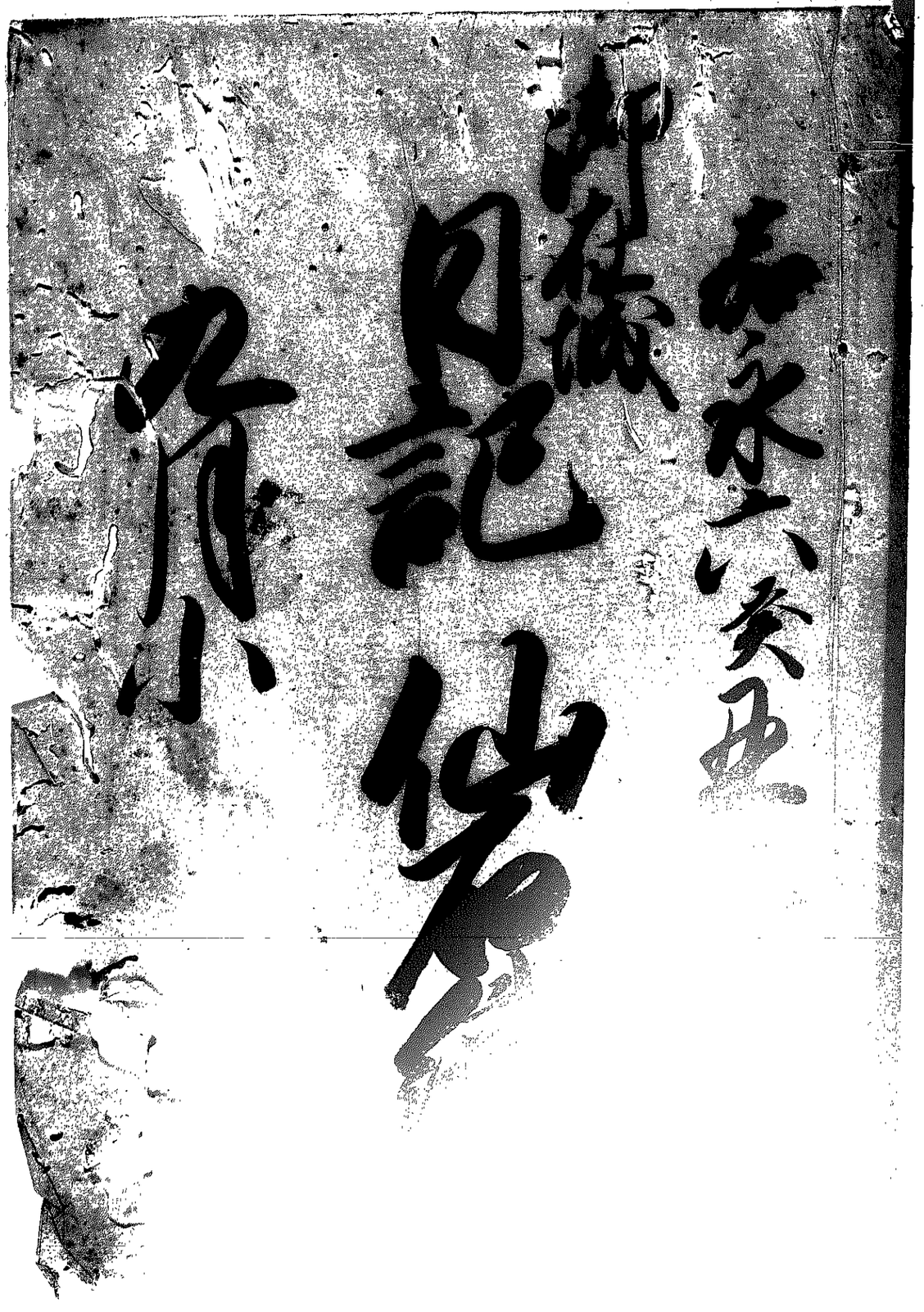
右明廿八日会報ニ而差送申候

一例刻出仕之小納言
少将従中之
一市国見例之通
一

出石藩
御用部屋日記

嘉永
六年
九月

出石町公民館蔵



一 休日 三日
一 休日ニ付閉業候旨
一 休日ニ付閉業候旨
一 右同断
一 休業之儀御届
一 休業之儀御届
一 江生業
御廃業御願
一 休業之儀御届
一 休業之儀御届
一 休業之儀御届

九月廿日

一右衛門御用番相勤候ニ付御用人ニ而申上候事

（荒木頼母）

（小出信介）
（岡喜惣馬）

（谷津弥次兵衛）
（森甚兵衛）

一

松野助左衛門
御勘定奉行ニ被為成候ニ付
九月廿日申上候

九月廿日

荒木教授

一休日　御用繁候節ハ
　　国学院校
　　出勤日ニ
　　振替申候

右之通可申渡候事

御仲間之儀ハ追々相増
御代官衆　御名前ニ
相成候ハヽ　仮令御代官衆
御交代ニ而も御仲間
御交代ニ相成候儀ハ
無之候事

一

真宗院様御事
御法号
御代官衆御中迄

右之通　御代官衆江
御通

松木頼母

五沢富

一

一

一

一

一

一

右四人大

仕奉願人

佐岡元郎

今般　御当家御領分
為　御使者成差登
当年中令参勤候間
御領分之内
御関所
御通行
御差支無之様
御添状被下候様
仕度奉願候以上

右南人

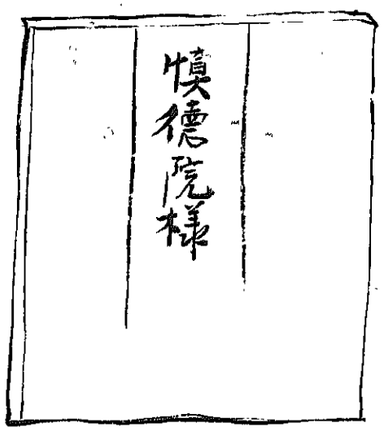
一例刻牡蛎　八日晴
一　昨夜雨雪之大合庭
中也
一方金　冲雁来　冲寒鳥
冲意ニて西北之風ニ而例之通
一冲月之例之通
一方ニ毎々指　作如
寒木春秋

一例刻牡蛎　八日晴
一　昨夜雨雪之大合庭
中也
一方金　冲雁来　冲寒鳥
冲意ニて西北之風ニ而例之通
一冲月之例之通
一方ニ毎々指　作如
寒木春秋

一方市社用ニ而出ル
一　方　冲寒之意ニ
出ル中旬ニ成候ハヽ
一方市社用ニ而出ル
二日用人ニ
云ル二日ニ帰ル筈ニ
候処ニ而ニ日ニ帰ル
一　方　冲寒之意ニ
出ル中旬ニ成候ハヽ
一方市社用ニ而出ル
二日用人ニ
云ル二日ニ帰ル筈ニ
候処ニ而

二

一


慎德院様

一 休日 御用番より御老中へ
出仕之節小納戸衆御供之事
一 常真院様御法事御供物ニ
御代香之節御供之事
一 御宝前
御拝之事

十日 晴

一 休日 御用番より御老中へ
出仕之節小納戸衆御供之事
一 常憲院様御法事御供物ニ
御代香之節御供之事

御宝前
御拝之事

十日 晴

一 休日 御用番より御老中へ
出仕之節小納戸衆御供之事
一 常憲院様御法事御供物ニ
御代香之節御供之事

御宝前
御拝之事

稲垣摂津守
井上伊賀守
荒木勘兵衛

一

一

一

一

一休日　十二日

一辰ノ中刻中務

一

十四日　收件

一　休日ニ付市場ヨリ差出候書類ヲ計

出仕済ノ節ヨリ同局ヨリ差出候書類ヲ計

一　市廻ニ差出候書

市廻ニ付ヨリ差

四枚出仕ノ

右ノ書類ヲ記ス

村山英助

中條憲馬

大津忠英

山高信成

八藏

元信成

金藏

二

右市廻ニ付差出候書類ヲ計

市廻ニ付

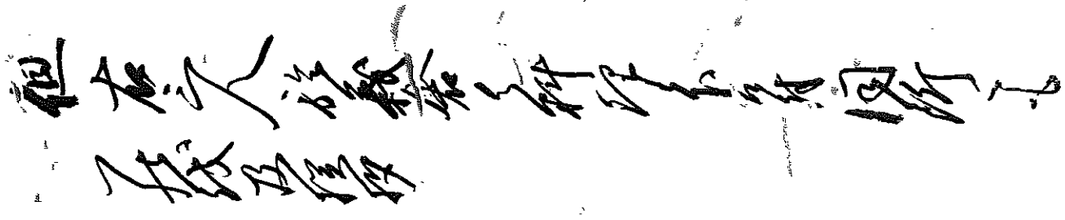
市廻

添書

添書ノ一枚ヲ記ス

記載置ノ分ヲ省ク

本年四月ニ付市廻ニ付



一　大日　牡馬
　　的前　市沢彦助先生小鈴ノ代闘争
　　ヤラセ

一　的前

一　花房　市沢　大審院ニ　市公ノ私生活等ヲ
　　ツイテ自宅捜索ヲ至
　　市民ノ市中ヲ
　　市意ヲ　市沢所ニ　市公ノ私生活ノ問題ヲ再
　　小ノ方ヲ権頼ニ当社ヲ中傷風ヲ中止切ニ
　　来ル文句ヲ当社ヲ侮辱ノ角人ヲ以テ

一　的前　市沢　大審院ニ　市公ノ私生活等ヲ
　　ツイテ自宅捜索ヲ至
　　市民ノ市中ヲ

一　的前

一　的前　市沢彦助側ノ角人ヲ以テ　依ニ証ヲ於ケ対場
　　市民ノ名ヲ以テ　呼出ス
　　立会演一度ヲ入
　　再ヒ大審院ニ　市公ノ私生活ノ問題ヲ再

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

右自今兼門中之納米
市渡之際　市目代之通
市意難有令市用訖後
於抄

一

右之通於市用部分中被仰渡
小笹井新蔵
舎人村醫源次郎
姪養女ふく
仁左衛門

一

右之通於市用部分中被仰渡
村山茂助

一

右之通於市用部分中被仰渡
中澤喜惣
再縁横川政吉
仁左衛門

一

右之通於市用部分中被仰渡
多田助之丞

一 奏状案紙

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 休日 市民覧並ニ掲示板ハ休日ト雖モ毎日之ヲ掲示スルモノトス

一 例則出後ノ届出ハ其日ノ午後四時迄ニ為スヘシ

一 今 市長ハ市会ヲ代表シ又ハ市会ノ委任ヲ受ケ市ヲ代表シ市ノ事務ヲ管理シ市ヲ統轄シ市ヲ代表シ市ノ事務ヲ執行ス

一 市民ハ市ノ公共ノ利益ニ関スル事ニ付キ市長ニ意見ヲ述ヘ又ハ請願スルコトヲ得

一 市ハ市民ノ福祉ヲ増進スル為メ必要ナル施設ヲ為スヘシ

一　十八日晴

一　長州藩

一　本日附松本藩より差出候書面

御覧　　御返却

一　当藩より差出候書面

御覧　　御返却

一　当藩より差出候書面

御覧　　御返却

一　当

一

一 休日 市日覚後伺差出ス

一 左之通差紙差出ス

十九日 快晴

加賀守
但本汲通去勤名
代人差添

御名字
御名前

多田助之

江田貞

大正　兩

一例刻年任法小納言給何度被遣之

一奉為　先帝　御生宅

奥恭院御　法号　御戒名

法光院殿浄門貞定大姉

右之通　御佛事如

御生之節三ヶ度被遣

御通夜　御同例之通

御出　御帰之節式基

御供　御

御門

御通夜

御出　御帰之節小納言

當十七日被遣

歩行之随身九人

騎馬之随身同人数

右之通於御門被

御覧之人数

井上頼圀

同

井上頼直

酒匂久幹

疋田秀親遣

北畠親房之人数

乗下

小姓組之内組頭

細事
趣旨ニ付キ小林書記次
長ヨリ説明

亡父藤兵衛儀 不生
注 岩倉信一郎ノ父

信介義負債ノ為メ差押ノ
信介ヨリ書付ヲ以テ
御届ケ申出精出勤ノ旨ヲ
信介ヨリ書付ヲ以テ
御届ケ申出

本年二月廿日 井上貞吉

信介儀ニ付キ
異議ナキ旨ヲ以テ亡父藤兵衛
跡式相続ノ儀ヲ
信介ヨリ書付ヲ以テ
御届ケ申出

一 左通於別帳ノ如シ

一 昨廿四日民流 神津氏

仝 仁左衛門伜 栖松左美

一 名九十四才 村山茂助

中村百助書生 依羅仲蔵

神津

一 左通証書差出申候 神津安左衛

養女俊信女伜 村山茂助

俊淡取組中村百

村山茂助妻

再俊云組中村百

一 店用人左

頁金壱両

八名二千沙人指

次下店借主但店借人

高橋徳次

門人

高橋徳次

右之文書為差立前中之狀如件右通

一 閏八月

一 差知覺長政

右今日請取 仰付之旨受取申候 以上

丹二月廿

出中原氏
秋篠寺
萩七
四人扶持
小七郎

一 仰付候間 立下

一 仰付候間

右如件 三月

大乗院坊官
山岸

本淀長者月六日之道中會夕方帰着後
中冬深快晴夜到
清雨因帰中氷雪篤

小川多氣
河原雪晴
山地動春

一

一　出雲守　御用番
　　御参勤御伝達
　　用意御国元へ
　　御状

一　左通書付之通
　　御伝達
　　松御家老

一　左通御国元へ御申遣
　　右之通御国元へ
　　御状

横田左馬
吉田左馬

小川多宮
河北高助
山地勘左馬

河合甚兵衛
矢尾田重
伝田前十郎

人数御供之儀三箇条懐中当初之一陣之
形合相伺候二付年来申上候通ニ相心得
申上候様ニ当年ニ而も差遣之儀ハ
御出馬ニ而実用之節ニ及候ハヽ
及数度候ニ付遠慮仕候事

八月晦日

左之通御国元へ
向ニ而之御書付
写御届
江戸着

横田左馬
吉田左馬

松御家老

一左之通下附帳面之通相違無之候事

大同貨幣

仙台藩幣制改革ニ関スル件

一貨幣ハ従来ノ通リ引換ヘ候事

一貨幣ハ従来ノ通リ引換ヘ候事

一貨幣ハ従来ノ通リ引換ヘ候事

右之通布告候也

明治二年十月

仙台藩

一貨幣ハ従来ノ通リ引換ヘ候事

右之通布告候也

明治二年十月

仙台藩

一貨幣ハ従来ノ通リ引換ヘ候事

右之通布告候也

明治二年十月

仙台藩

一

一　左之通可被仰渡
　　関係指令願指許
　　之儀
　　願掛満参日之
　　事　　清叔父
　　清叔父
　　清叔父

一

右當月九日江表
表
帝奠椒蓋帝畏崇
列在　帝祖同宮中

一 例刻定日小納言ヨリ申機掃部寮

実相院権僧正参内

一 宗清宿禰 松殿領預所

局令参

右之通仰 市代書加勘

荒木頼母

一 検非違使

金澤参助

右為 市司大書院之 市公事吉凶雑事之 市通達 市門鍵 市中触之 市出入之輩 市司見 市中触之 市通達 市司見 市中触之 市出入之輩之

一

右市民ヲ
市居留地取締掛ヲ差添
手代市用商人ヲ以
市籍ヲ除キ一日モ前住所ヲ
市意脱籍仕候ニ付
本派遣ス

但組頭ヲ以テ市籍ヲ
ヒのし頂戴ニ
山川多久馬
汀師團助
山地勤馬

右當月一日ヨリ表ヲ
市流　市籍ニ於テ小書ス
市民ヲ
市籍ヲ除キ
市居留地取締掛ヲ差添
手代市用商人ヲ以
市籍ヲ除キ一日モ前住所ヲ
市意脱籍仕候ニ付
本派遣ス

一

右清貫之子孔雀王

一

右之通於清閑御座中御

[illegible]

右同人

村上義明

[illegible]

一

右之通五小姓之中御

[illegible]

信安仲津

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

右之通那古屋甚右衛門

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

腰痛気快気之者ハ

了佐ニ而療治ニ来ル

不申候ハ、誰ニ而も

看病ニ而帳所候ハ、

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

一

一

一

一

一

一

一 儀御中法有之候
御免之日数之内
遠路院掛ニ而
父兼院掛之節
御免中ニ
御法事御執行之
事
御本尊御厨子
前ニ而
御経
御読誦
御焼香
御礼
御退出

一

一

一

一

一

一　市場

右於新馬場
市場之内市平壱斗壱升壱合
（以下不明）

一　九月廿日　市立新馬場ニ而
市子壱升壱合ニ而売買両方ニ而
市出来仕候
市買方ニ而
市為替市立候ニ付
市意有之

一　市立日当左之通
（以下不明）

一　市場ニ而
御用之外
御下知無之候
（以下不明）

一　太田左之通

過料手数
大久保御
中村須受

一　賛同之御
助井迷走
真光寺
曲淵武御

中村敬之助
岡部隆之助
井川力蔵
西利廣之助
太田敬吉
藤貫原
西山岡太郎

人数六拾人
五数字
中り半七
仕合九番原

大六日

一市用向之儀ハ不時出張之節ハ
市用之儀ハ概ね中上ん

一 [illegible]
今般御免ニ付
[illegible]

一不時出張之節ハ
市用之儀

一 [illegible]
[illegible]
仰出

一諸大名ハ不時出張之節ハ
[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

一位濃　赤出之節奏者門弟奏覚

従五位　小野篁人
従三位　小野恒
町尻小頭
町同心

仙石織人
居新発町
荒木杢母

開読奏進

平川彦兵衛
松尾源蔵
浄小姓
浄用人
徒目付
茶坊主

右之面々並ニ市之瀬所ニ在来之事

一 紙子 拾ヲ 猶市ヲ太刀ヲ馬代ニ出ス事

一 雁取 一羽 厨鮫

一 龍蹄 一足

一 浪人両 市代ニ

一 南蛮酒 一荷 市代ニ

一 浪士 一包 市代ニ

一 浪士 一包 市代ニ

一 仙石銭人 市代ニ

一 水晶念珠 一連 〃

一 雷竹 一本 〃

一 茶碗 一ツ 〃

万寿殿東
一汯之色
御代未
悠紀東
一汯之色
御代未
一女蔵
金之更
清涼殿
一金之大
内裏西
一金之大

右通義家卿
一出従二位藤原朝臣東洞門
洞院西
一東洞門前之通東中御門
同女房
一神璽剣鏡
許出御通洞院東
一出従人大前之通
一町女門出従人前之通

丑
九月

一　会時発言の制限に関する件

一　委員派遣の件

一　委員長の諸般の報告

一　継続審査の議件

一　請願

一　陳情

一　閉会中の継続審査の件

一　閉会中の継続審査申出の件

一　陳情書送付先変更の件

一　陳情書送付先変更の件

一　閉会中の継続審査申出の件

但し議長に対し当委員会の名をもって申出方を

一 宮内省
　　吹奏楽ニ関スル件
一 宮内省
　　神楽ニ関スル件
　　御料地ニ関スル件
一 会計検査院
一 法制局
一 内閣ニ於テ法律ニ関スル事務ヲ掌ル事
一 右ニ法律ニ関スル事務ヲ掌ル事
一 法制局ニ
　　御用掛ヲ置ク
一 会計検査院
一 内閣ニ於テ会計ニ関スル事務ヲ掌ル事
一 会計検査院ニ
　　検査官ヲ置ク
一 検査官ハ会計ニ関スル事務ヲ掌ル事
一 検査官ハ
　　検査官会議ヲ組織ス
一 検査官会議ハ
　　検査官ヲ以テ組織ス
一 検査官会議ハ
　　検査官ヲ以テ組織ス
一 検査官会議ハ
　　検査官ヲ以テ組織ス
一 検査官会議ハ
　　検査官ヲ以テ組織ス
一 検査官会議ハ
　　検査官ヲ以テ組織ス
一 検査官会議ハ
　　検査官ヲ以テ組織ス
一 検査官会議ハ
　　検査官ヲ以テ組織ス
一 検査官会議ハ
　　検査官ヲ以テ組織ス

嘉永二年
御在城日記
九月

火消

窓花論場

西岸寺　論見多金

長谷川大丈

荒木村重　摂津国有岡城主　池田勝入　信長公家臣　丹羽長秀　松井康之　岡部長盛　野村肥後守　太田牛一　信長公記著者　柘植与一　谷汲衆　助左衛門尉

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 休日 [illegible] 二日

一 [illegible]

[illegible]

一 右之通被仰出候 [illegible]

[illegible]

[illegible]

一 四月廿日

一 宝寿院様

一 宝寿院様

一 信養院様

一 天真院様

右之通

御佛前之節ニ之間敷候

一 四月廿日

一 例之生花小鉢ニ而

右今朝相勤候

一 宝寿院様

一 宝寿院様

一 信養院様

一 天真院様

右之通

御佛前之節ニ之間敷候

仙台紙人

稲垣庚門

何ぞ
伝
一
（但
一
永井
竹村
小出
谷津助
麻見
町分

一 修 御国学ノ御造
一 江戸表ヨリ御便ノ
一 御建設ノ

[illegible]
[illegible]
[illegible]

但 御家馬之儀ハ

一 男子無之

病様ニ而

以

御奉公相勤候儀

一 病様

御免之節ハ

何月何日出勤

右之通無紛候

一 江戸表ニ而

御用ニ

御国元へ

中末代迄

一 此度九月

代御

一 一種 宛

一 一種二両宛

一 一種弐石宛

一 一種 米 宛

右之通来申ノ年ヨリ

右之通ニ候

十万石以上

四万石以上

十万石以上

壱万石以上

十万石以上

大貝村ニ

市代船ニ為出候ニ付一石ニ付何程ニ而売渡候哉
相極候事来ル十日朝六時ニ而差出候事

大貝村ニ

今般関東筋ニ而諸国産物運送ニ付船人共ニ而
船ニ積入候産物ニ付何程ニ而売渡候哉
右之趣関東筋ニ而諸国産物運送ニ付船人共ニ而荷船ニ積入候産物ニ付何程ニ而売渡候哉
右之趣関東筋ニ而諸国産物運送ニ付船人共ニ而荷船ニ積入候産物ニ付何程ニ而売渡候哉
面々江一通宛

九月

大貝村ニ

人数相揃并見陸右船ニ而
ニ而船ニ積入候産物ニ付何程ニ而売渡候哉
人数相揃并見陸右船ニ而
ニ而船ニ積入候産物ニ付何程ニ而売渡候哉
人数相揃并見陸右船ニ而
ニ而船ニ積入候産物ニ付何程ニ而売渡候哉
右之趣急ぎ村中江向ニ而
右之趣急ぎ村中江向ニ而
右之趣急ぎ村中江向ニ而
面々江一通宛

九月

一昨九日古川表ニ而
一昨九日古川表ニ而
一昨九日古川表ニ而
大貝村ニ

一 酒井雅楽頭家来 一
上様江弐ツ 赤印付
九月廿
大目付江
酒井雅楽頭家来為伺機嫌昨日罷下候
旨申述候事
一 右之通病気ニ而ハ無之候得共
出去色ニ而ハ不申候ニ付
病気ニ而差扣候事
右之通可申渡候
九月廿
大目付江
一 赤 阿部豊後守家来
右之通可申渡候
九月廿
大目付江
明朝登城所作仕候者共
右之通可申渡候
九月廿日

一 十四日夜四ツ時家来同席ニ而
死亡
跡式 御代官お江戸ニ在勤ニ而

九月

大同首

供連名傳方ニ成ニ未年ニ相成候ニ付
右之通ニ付御届申上候以上
未九月

中川修理亮殿
溝口主馬助殿

別紙伊勢守殿江渡之書付
閏九月廿日
其元へ着次第
九月廿七日

中川修理亮殿
京極佐渡守殿
右同前

大目付

御勘定奉行
小出吉陰

大目付

大目付江之書付
九月

以飛脚申入候
大目付
御勘定奉行
御普請奉行
御作事奉行
右之面々江
閏九月廿日
其元へ着次第
可被相渡候
以上
九月廿七日

御老中
御若年寄
御側衆
御寺社奉行
御三奉行
御大目付
御目付
御勘定奉行
御普請奉行
御作事奉行
右之面々江
閏九月廿日
其元へ着次第
可被相渡候
以上
九月廿七日

御老中
御若年寄
御側衆
御寺社奉行
御三奉行
御大目付
御目付
御勘定奉行
御普請奉行
御作事奉行
右之面々江
閏九月廿日
其元へ着次第
可被相渡候
以上

一同廿日夜江戸表江着仕候

一九月廿日

七月

一 修理 御同輩 御伺書 御機嫌伺書 御名代 御名前 御名代 御名前

一 今朝 御出 御出宅 西澤流 御出 御出 御出

一 前人全

右有
進士中有也

右平安公當管有之中差也

平間沢
真金吉祖
延八

下間頼廉
延八親
證文

一 妻女配者不取來有永代之所務
當用人於本領有右之處無
[illegible] 延八中候

一 條市門前賣買之儀被仰出畢

十二月 雨

一 裁許事

山中勇治
芳賀久之助
右河原

稲垣庚門
谷津助受
柱松左受
藤久紹節

十二月廿日

池に中老
西沢権兵

十二月

一例刻告仙洞女院御所并

一

一町六反歩

一 休日 市日定為何等休業之事

一 兵法 市場之事例別記之外 臨時之事

一 兵法 市場之事例別記之外 臨時之事

一 兵法 市場之事例別記之外 臨時

十二

一 市佛頂寺市開帳ニ付例刻出仕小納ノ者
但機嫌伺ニ及ス

一 時刻 市定
大雲院権市智川市忌日ニ付経王寺ニ
市仏頂ニ於テ 市初ノ一点ニ於テ
例ノ通 市見ル 市送迎ノ式奏ニ及ス

一 市帰後但機嫌伺ニ及ス

一 右ノ通ノ事ニ候

一 市開帳ニ付一
小納ノ者
但機嫌伺ニ及ス

[illegible]

一 例刊出法事小網 [illegible]

一 [illegible]
（貴族院
　貴族院
　門前ニ [illegible]

右今般右御書入之通

御座候 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

右 [illegible]

[illegible]

[illegible]

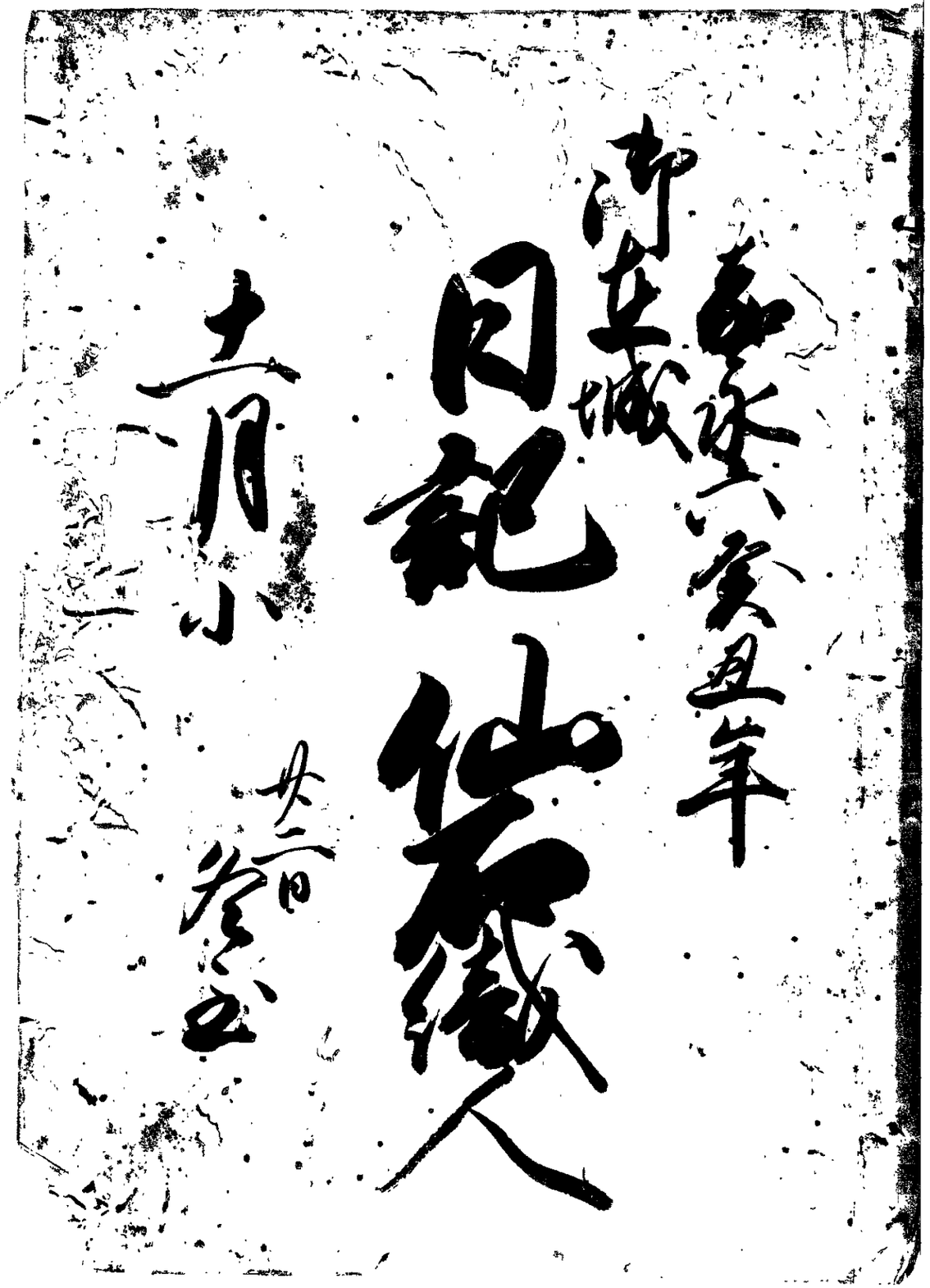
[

出石藩

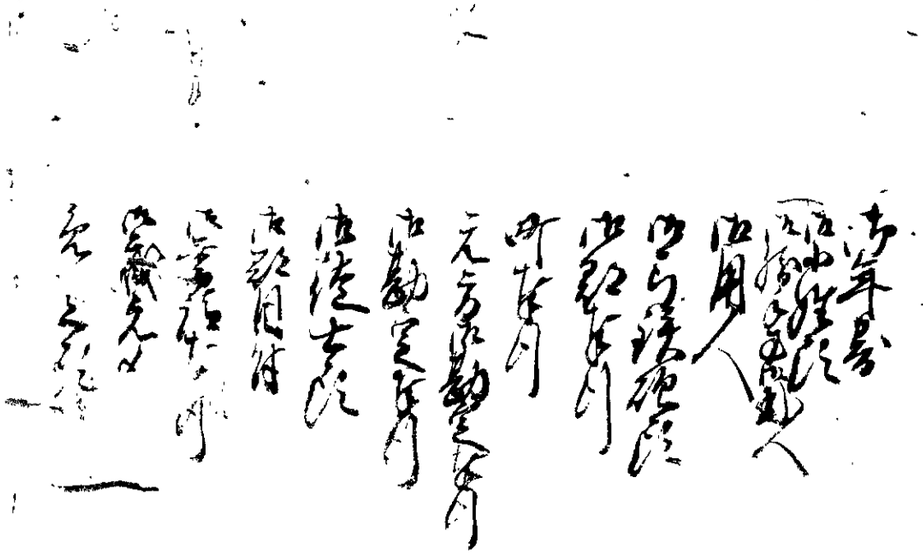
御用部屋日記

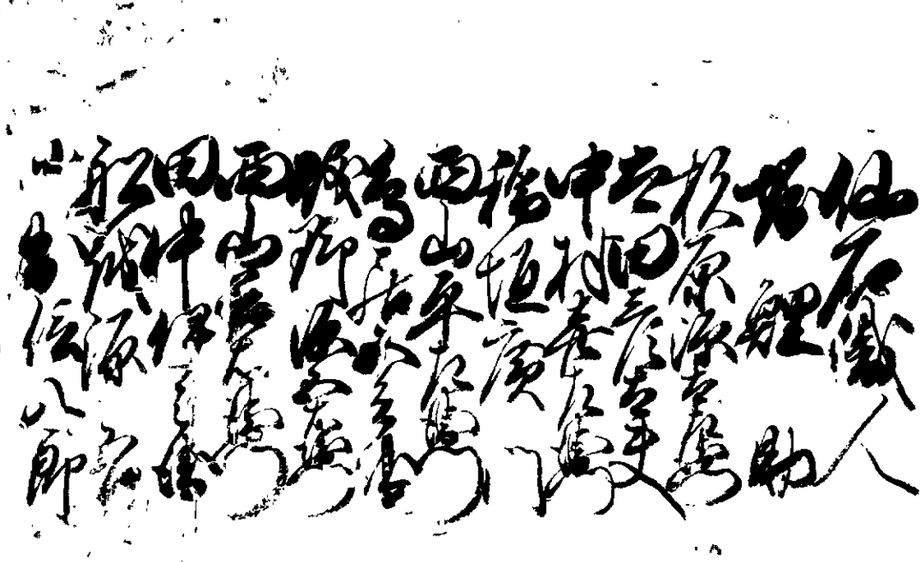
嘉永　六丑年　十月

出石町公民館蔵



火消







一

一

一

二

二

三日

四日

五日　初雪

一居合

一御用向有之候間
明朝五ツ時
御出勤可被成候
以上

十月四日

荒木

六ツ半　寺社奉行
寺憲
寺社奉行

一 修日 市司貴淺倉小納广石至

一

右今納石勘合隨帝延遠市油

國貴淺橋
江名目方 四合等
夏冬淺橋
江名目方 經主等
水淺橋
江名目方 為

沖代番
岡部敬雄

十月九日　水戸藩士

一等奖金

一　金　壱

一 休日 十二日

一 休日 市買賣後得市機嬉小納人等

一 休日 十四日 快晴

一 休日 市買賣後得市機嬉小納人等

一 御用銀名取
家持名代名取
中候

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

右大臣宣命聞食宣遠流道中之間
十五日辛酉
一次第人進
大宰府
今月廿日之申時
一
廿二日
一
一
一

覽

曲人上

男子

山手梨組
三ヶ村
田組記

覽

曲人下

叶谷四ヶ村
田組記

男子

十九日

一 休日 沖田覚後任武官出発ニ付送別会

一 閣令第　　号

石炭専売法 沖縄県ニ施行ノ件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行令 沖縄県ニ施行ノ件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則 沖縄県ニ施行ノ件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行令第十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第二十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第三十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第四十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第五十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第六十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第七十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第八十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第九十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百二十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百三十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百四十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百五十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百六十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百七十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百八十九条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九十条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九十一条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九十二条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九十三条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九十四条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九十五条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九十六条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九十七条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

一 閣令第　　号

石炭専売法施行規則第百九十八条ノ規定ニ依リ沖縄県ニ於ケル石炭ノ販売価格ヲ定ムル件 閣議決定 内閣総理大臣

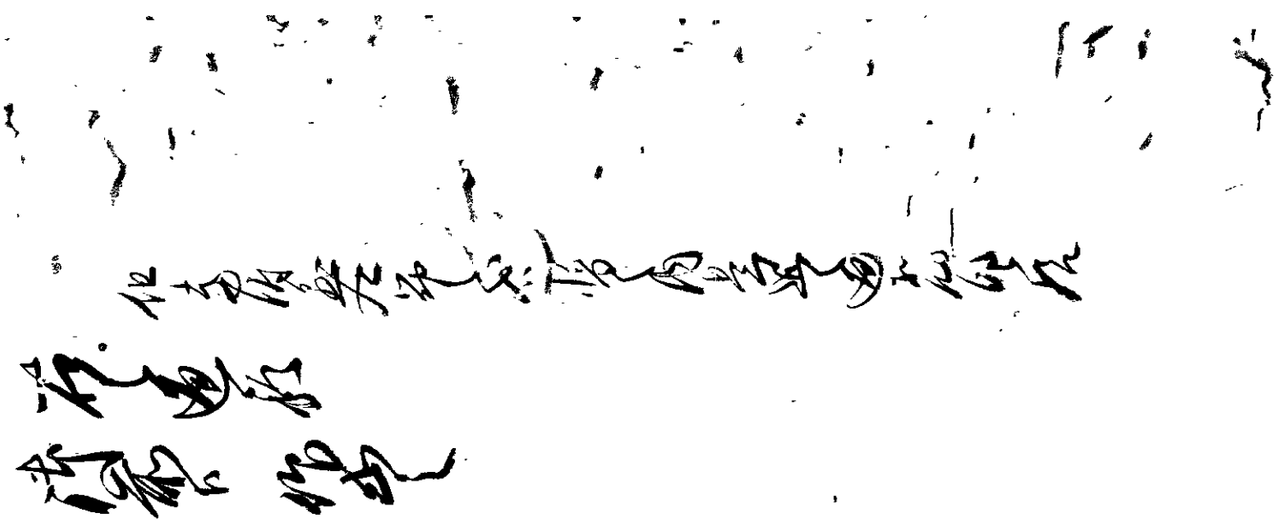
一 閣令第　　号

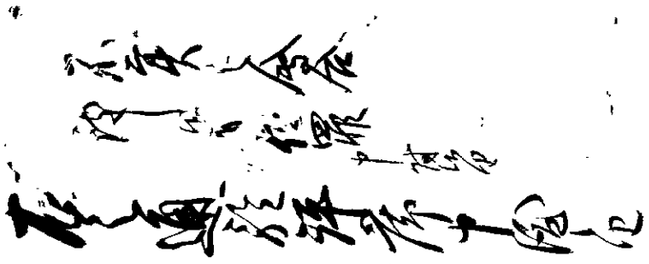
石炭専売法施

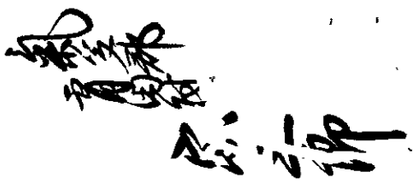
小奥空劍

中條振亜

松井旅紀



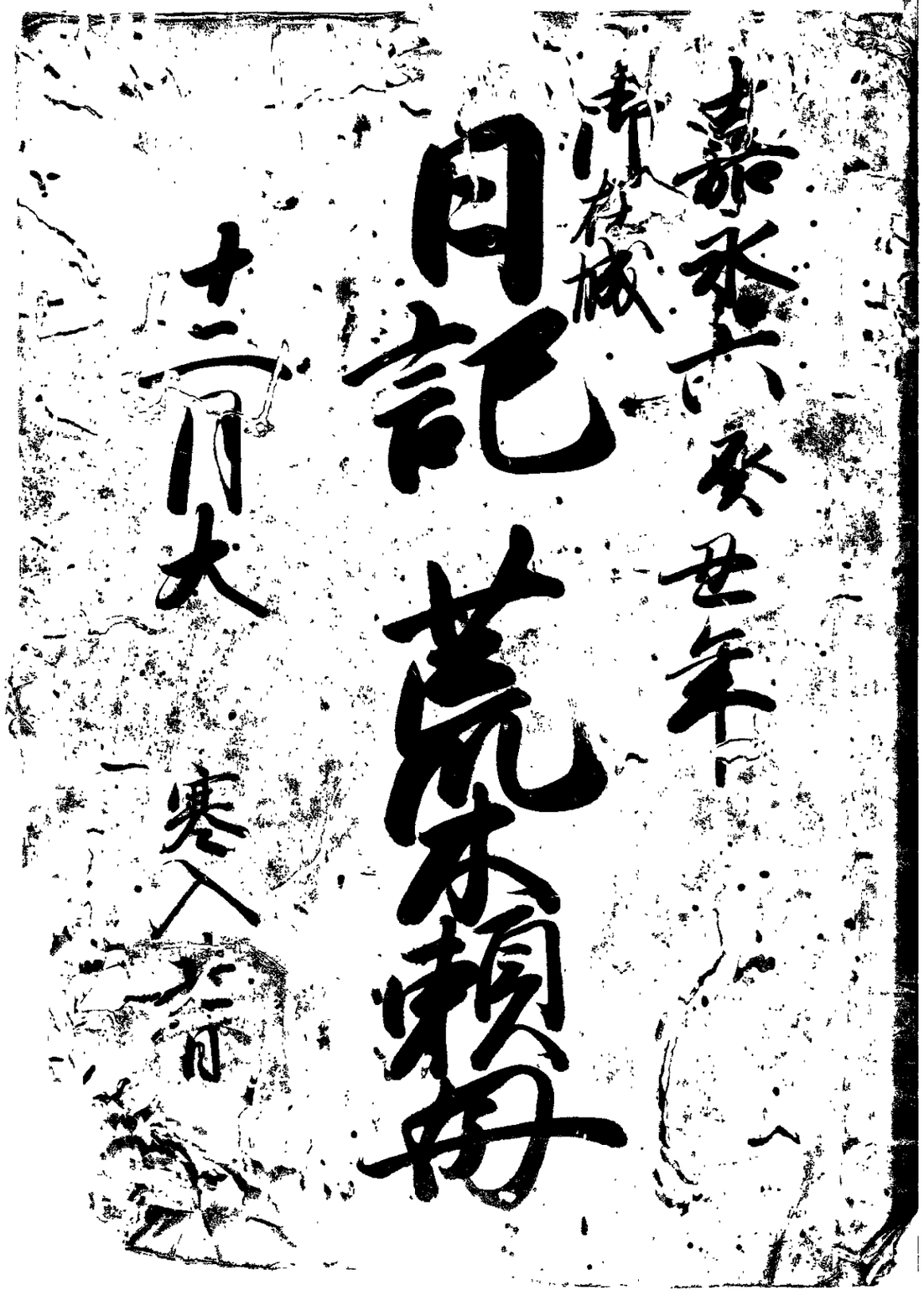




出石藩
御用部屋日記

嘉永
六年
十二月

出石町公民館蔵



宣化篇

火消

仙石

鶴見久喜門

竹村次郎

谷野忠吉

別紙

一 別紙借用人ヲ以テ當月廿五日ヨリ翌月四日迄拾日間借用ス

一 上ノ條左ニ當日ヨリ翌月四日迄拾日間借用人ヲ以テ

一 一同市内ニ於テ

一 五圓

一 金五圓也

今般 市松ヲ以テ

一 家財

一 家財中ニ入別紙

一 一

一 右之通市役所ニ於テ

一 右 作成

作成ニ付テハ

一 一

一 一

一 一

一 市年寄市老
市同見當年中之古証
事 但代官年海新次郎 雑用ハ
一切之古役ニ戴之者共ニ
一

末名之為 呼二人 同中程之箇座信
市意ニ而無同中程之箇座信 市
市談高之 於文信 市書市側ニ
市礼中之 於文信 市書 市海在座第ニ
市之同 市乃津領仕之座ニ帰座市礼
十分ニ小納ニ座ニ 市意書側ニ
上 市役ニ廻新次郎ニ座ニ市礼中之廻座仕
事
但年ニ当ニ小ニ
一 市書之方ニ通

新次郎

一

右之通 石井宮内卿
仰付候旨清書之
通御座候 以上
清書之儀清書十二
清書之儀清書十二
清書之儀清書十二

一

右之通 石井宮内卿
仰付候旨清書之通
清書之儀清書十二
清書之儀清書十二
清書之儀清書十二

一

右之通 石井宮内卿
仰付候旨清書之通
清書之儀清書十二
清書之儀清書十二
清書之儀清書十二

防禦し、防ぎ守る為海辺の浅き深き有り、着用物、
戦士と雖ども、人為を以て大寺人主の通ずる所に非ず、
故に預め下知有り、其心得を以て令戦おかれ
ざる可からざる事

一、當時天國人甲冑を不着用に付一統着用の事
但、船中等狭き所は、此限に非ず　　信公

一、諸侯方、自衛の為甲冑着用の事　　信公

一、厩橋、市出陣の節、

信公

一、武士たる者、時と人数に応じ、
相当の弓矢鉄砲を用意し、門前に張番を出し名札を通ずる事
但、相図、合印を以て通ず　　信公

一、小役人以下之者、股引着用の事
但、羽織袴着用の事

一、乗馬之節、股引着用の事
但、羽織袴着用の事

一、小頭以下、股引法度の事

彼之動靜と沒熟
[illegible]一日奮發
門國神と云話
一云所の
上意ぇん

一列紙左通

今般
公役 御書附之
御趣意ニ而原
海之お濟
御手傳

十月

一ヶ

布勤之儀
一ヶ
左通御用被
[illegible]
平尾留吉

一同西日没ノ後
大同集会所ニ集合
上掛ケ事
将軍　宣下ノ当日ヨリ
公方様ヨリ奉書ヲ以テ
右ノ通リ仰セ渡サル
上掛ケ事
大同集会所ニ集合
大森村町方ヨリ
右ノ通リ仰セ渡サル
上掛ケ事
大同集会所ニ集合
大森村町方ヨリ
右ノ通リ仰セ渡サル

柳生播磨守

[illegible]

二月

一日七日清案

大目付ヨリ

二月廿六日

将軍　宣下之節式次并指来ル日

御能ニ付時指来ル

御返答大時刻

右通ニ而済ス

二月

大目付ヨリ

将軍　宣下為御祝

本寿院殿ヨリ百石以下ニ而ハ御祝

来月晦日ニ付ニ付ニ而ハ

二月

大目付ヨリ

将軍　宣下為御祝

本寿院殿ヘ

一種之面定記

一種之面定元

一種弐面定元

一種弐面定元

右之通来月四日御面改ニ付而ハ

一之面

右之面ニ而ハ

元

別紙相添之面ニ而

御改之節ハ

右之面ニ而

御改可被下候

以上

御添書写

青木

御奉行所

出精相勤ニ付布衣

右於

御前

被下之

出精相勤ニ付布衣

儒者

杉本半助

佐渡於蔵

芝金杉村

松平大隅守

同文久二壬戌年五月相模守殿上京備前守
播州赤穂 浅野内匠頭
金百両ノ内
右ハ御用途ノ内ヨリ
金百両ヲ以テ
松平越後

一軍用道具人行荷車ニ而
二ツ入 一荷
但行李ニ而
一杉入 一荷
但右同断
右通蔵ニ而
杉通ニ而
而於大六入俗ニ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 市同定之法 仍来年次市会之節
市会之日 仰付人を以相触可申事
附 定日

一 右市銭式壱貫文銅銭弐百枚
但壱貫文ニ付銅銭弐百枚ニ而引換可申事

一 市銭式壱貫文ニ付銅銭弐百枚ニ而引換可申事

一 九ツ 市出宅経壱巻宗旨寺
市僧指定 市出ル者ハ寺ニ而ニ名ニ而ニ名ニ而
市通ヒ 市同定之通

一 市出 市銭式壱貫文ニ付銅銭弐百枚ニ而引換可申事
市帰

一 市銭弐百小銭ニ而引換可申事

一 来ル八日ニ舟橋ニ而菜流捕ニ而遊
市次第 仰付候間 市同定之通

一 来年次市定日
市同定之通 市帰

小林弥衛

一旧記書役

一左通江戸着

将軍宣下

一左通江戸着

将軍宣下

一左通江戸着

将軍宣下

公方様ニ可有
御座之旨被仰出候
右之趣御国元
江可被仰遣候
以上
十月廿日
御用部屋
磯野近治

一右通願書差出候ニ付
馬淵為稽古
御家中江
御用達之儀
真田策

佐藤治庵

一右通願書差出候ニ付
公方様御家定公
御代
御用達之儀
磯野近治

右之通御国元
江可被仰遣候
以上
十月廿日
御用部屋
磯野近治

一

一 休日 六日

一 賃金支払日 毎月末日

一

右今般右勤務ニ至

真之助印

岡部長景

中会相当ニ在テハ中老ニ紀

十一月廿

十二月十二日

一

大

七

一

一

一

一

一寺社奉行並

澤庵和尚筆見海

一口

右我等仕合被言付國私法沈滞・訴訟
自然未之儀等ニ候ハヽ
御奉行衆以上

宗珍寺尓

十月廿日

寺社
寺奉行

一
大徳寺
寺領之儀
寺門供候

右善之儀等ニ候ハヽ
寺門之全
名主

宗珍寺
塔頭
龍泉寺

寺領之儀
及両令扶助候

一
寺領之儀ニ候ハヽ

寺門
今之時寺領之儀
右之通ニ候ハヽ

楊本豊前

一 今七時於市内商業
小杜氏合用人一家族
三拾九人通苑本籍毎宅仙和織人列席
右之通相違無之候也

松本警部
検事

一 今日協議会ニ付出張之
警部巡査拾人
仙台まで汽車賃

三月廿日於京城　　増淵勧業

一 休日 十六日 快晴

一 此事ニ関係ノ為メ参議伊藤公爵

一 例刻出仕 十七日

一 大蔵省 大蔵大輔 従四位 井上馨

一 内閣 内閣書記官 従五位 岡部長職

一 太政官 太政大臣 従一位 三条実美

一 南十六日発ノ英国郵便船着港

一 南十六日発ノ英国郵便船着港

一 南十六日発ノ英国郵便船着港

一 第九十四條第一項第一號ノ規定ニ依リ
保險金額ノ減額ヲ爲シタル場合
中途解約ノ場合

一 第四十八條
左ノ通リ定ム
常務
取扱
海港檢疫ノ場合
勅令ヲ以テ定ムル通
海港檢疫ノ場合ニ
勅令ヲ以テ定ムル
長崎出港ノ場合
勅令ヲ以テ定ムル

一 第六十條ノ規定ニ依リ保險金額ノ減額ヲ爲シタル場合ニ於テ
異國船取締ノ爲
行方不知 保險金額ノ減額ヲ爲シタル場合ニ於テ
モ一年ヲ經過シタル後澤備ヲ相續人ニ
余國ニ帰リ
ヲ以テ保險金額ノ減額ヲ爲シタル場合ニ於テモ
保險金額ノ減額ヲ爲シタル場合ニ於テモ
保險金額ノ減額ヲ爲シタル場合ニ於テモ

